

那覇市子ども・子育てに関するニーズ調査
就学前及び小学生 集計結果

平成31年3月

那覇市 こども政策課

内容

1.調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の対象者	1
(3) 調査方法	1
(4) 回収率	1
2.調査結果の概要	2
(1) お子さんご家族の状況について	2
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について	2
(3) 保護者の就労について	2
(4) 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について	2
(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について	2
(6) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用状況について	2
(7) お子さんが病気になったときの対応について	3
(8) お子さんの不定期な教育・保育サービスや一時預かり等の利用状況について	3
(9) 小学校入学後の放課後のすごしかたについて	3
(10) 児童館について	3
(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の支援制度について	3
(12) 幼児教育・保育の無償化について	4
3.就学前児童家庭ニーズ調査結果	5
(1) お子さんご家族の状況について	6
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について	8
(3) 保護者の就労状況について	9
(4) 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について	12
(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について	16
(6) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用状況について	19
(7) お子さんが病気になったときの対応について	22
(8) お子さんの不定期の教育・保育サービスや一時預かり等の利用について	25
(9) 小学校入学後の放課後のすごしかたについて	28
(10) 児童館について	31
(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の支援制度について	32
(12) 幼児教育・保育の無償化について	36
4.小学生児童家庭ニーズ調査の結果	41
(1) お子さんご家族の状況について	42
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について	44
(3) 保護者の就労状況について	45
(4) お子さんの放課後のすごしかたについて	50
(5) 児童館について	54
5. 資料	59
(1) 調査票（就学前児童家庭）	59
(2) 調査票（小学生児童家庭）	81

1.調査の概要

(1) 調査の目的

「那覇市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて、市民の皆様の子育て環境や教育、保育の利用状況についてのご要望・ご意見などを把握し、子ども・子育て支援施設の検討に活用することを目的とします。

(2) 調査の対象者

①就学前児童家庭:4,191件

②小学生児童家庭:2,863件

(3) 調査方法

①就学前児童家庭:4,191件

4,191件の内、3,191件については市内の教育、保育施設を通じて配布回収を行い、1,000件については郵送による配布回収を行いました。

②小学生児童家庭:3,273件

市内の小中学校を通じて配布回収を行いました。

(4) 回収率

回収数と回収率は、就学前児童家庭が2,864件で68.3%

小学生児童家庭が2,399件で73.3%となっています。

2.調査結果の概要

(1) お子さんご家族の状況について

子育て(教育を含む)を主に行っている人についてみると、就学前・小学生ともに「母親・父親とも」が6割以上と最も多く、次いで「主に母親」がともに3割程度となっています。

(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

就学前・小学生ともに、子どもをみてもらえる親族・知人の状況は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が5割以上となっており、祖父母等の親族を始め何らかの支援が受けられる状況にある人が多い結果となっています。その一方で、子どもをみてもらえる親族・知人が「いずれもない」との回答も1割以上います。

(3) 保護者の就労について

母親の就労状況についてみると、就学前・小学生ともに「フルタイムで就労している」が4割程度となっています。また、「休暇中を含めて就労している(フルタイム・パート・アルバイト等)」は就学前では77.8%、小学生77.3%となっています。前回調査では、就学前で74.8%、小学生で71.3%となっており、就労している人が増えています。

(4) 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について

定期的な教育・保育事業の利用についてみると、全体の83.6%が「利用している」と回答しています。前回調査の87.6%よりも4.0ポイント減少しています。

現在利用している教育・保育事業としては、「認可保育園」(42.0%)、「認定こども園」(31.4%)が多くなっています。また、利用したいと考える教育・保育事業についても、「認可保育園」(49.8%)、「認定こども園」(46.4%)が多くなっています。

現在教育・保育事業を利用していない理由として、「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」が38.1%と最も多く、次いで「利用する必要がない」(34.7%)、「子どもがまだ小さいため」(22.2%)となっています。

利用希望を持っている人が一定程度いることや、母親の就労増加の状況を踏まえると、教育・保育事業のニーズは今後さらに高まるものと考えられ、それに応じた教育・保育事業の充実が求められます。

(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

地域子育て支援拠点事業について、「利用していない」が8割以上となっています。また、今後の利用希望は、「今は利用していないが、新たに利用したいとは思わない」が58.9%と最も多くなっています。

サービスの利用状況は、「保育所や認定こども園等での保育体験」が3割台半ばで最も多くなっています。一方、今後の利用意向は、「保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等」や「育児講座」が高くなっています。

(6) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用状況について

土曜・休日の教育・保育事業については、「ほぼ毎週利用したい」との回答が土曜で23.2%、日曜・祝日で2.7%となっています。

また、幼稚園利用者の、長期休業期間中の教育・保育事業の利用については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が56.3%と最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」(20.2%)、「利用する必要はない」(13.8%)となっており、「利用したい」(「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」+「休みの期間中、週に数日利用したい」)は76.5%となっています。

(7) お子さんが病気になったときの対応について

就学前では、子どもが病気やケガで普段利用している事業が利用できなかったことが「あった」と73.3%が回答しており、その際の対応については、「母親が休んだ」と回答した人が多くなっています。

子どもが病気やケガの際の対応として父親や母親が休んだ人のうち、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思った人は、31.9%となっています。

一方、「利用したいとは思わない」は6割以上となっており、その理由としては「母親・父親が仕事を休んで対応する」「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安」が多くなっています。

(8) お子さんの不定期的な教育・保育サービスや一時預かり等の利用状況について

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期的就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が81.0%となっています。

このような不定期的な事業の利用しない理由について、「特に利用する必要がない」が69.1%となっています。「手続きなどサービスの利用方法がわからない」(20.8%)、「自分がサービスの対象者になるのかどうかわからない」(13.6%)といった意見も一定数みられることから、今後サービスの周知を図ることが必要であることがうかがえます。

(9) 小学校入学後の放課後のすごしかたについて

希望する放課後の過ごし方をみると、就学前では、小学校低学年の時期で「放課後児童クラブ」が44.7%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(30.1%)、「自宅」(24.2%)となっています。小学校高学年の時期では、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が39.7%と最も多く、次いで「自宅」(31.4%)、「放課後児童クラブ」(18.6%)となっています。

小学生の放課後の過ごし方の現状は「自宅」が53.7%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(49.8%)、「放課後児童クラブ」(26.9%)の順となっています。今後の希望としては、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が51.0%と最も多く、次いで「自宅」(42.3%)、「放課後児童クラブ」(21.6%)の順となっています。

(10) 児童館について

児童館の利用状況をみると、「利用したことがない」が就学前では7割以上、小学生では6割程度となっています。その理由として、「児童館が自宅から遠い」、「児童館がどこにあるのかわからない、知らない」、「児童館を利用する必要がない」が多くなっています。

児童館に期待する役割としては「子どもの遊びの場」が就学前・小学生とも7割以上と最も多くなっています。

(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の支援制度について

育児休業の取得状況をみると、父親では「取得した(取得中である)」が3.5%と育児休業を利用している人がほとんどみられませんでした。育児休業を取得していない理由としては、「仕事が忙しかった」(34.0%)や「配偶者が育児休業制度を利用した」(32.0%)が多くなっています。

育児休業を取得した母親のうち、77.6%は育児休業取得後、職場に復帰しています。育児休業の実際の取得期間としては「1歳～1歳6か月」が多くなっています。

父親の育児休業取得状況や就労している母親の増加からも、子育てをしながら就労を継続できる環境づくりや、子育てと仕事の両立を支援する取り組みが、より一層求められます。

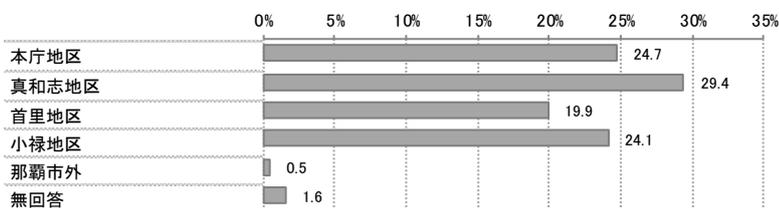
(12) 幼児教育・保育の無償化について

無償化により、“きょうだいを増やしたい”(「2人以上増やしたい」+「1人増やしたい」)が4割程度、認可外に預けている人で「認可保育所に転所させる」が25.3%と、無償化により子どもの増加や預け先の変更を検討している人もいることから、無償化による影響を鑑みていく必要があります。

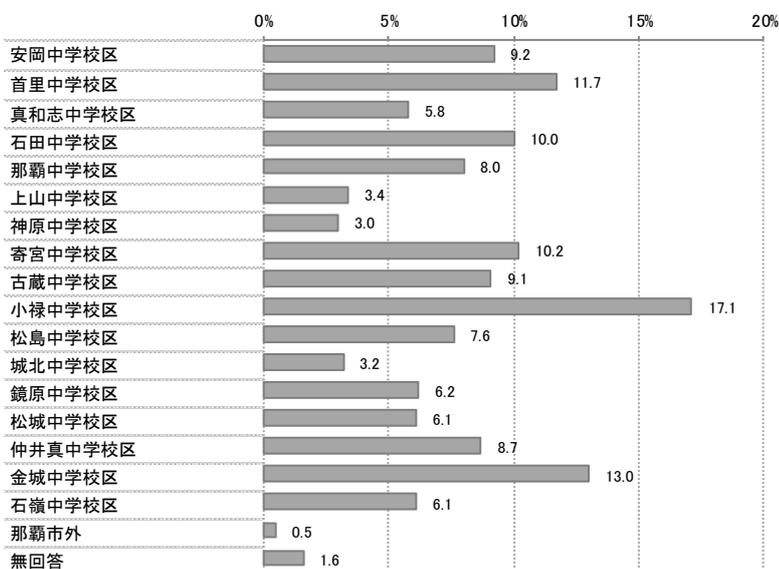
3.就学前児童家庭ニーズ調査結果

問1 住んでいる地区

回答者の住んでいる地区は、「真和志地区」が 29.4%と最も多く、次いで「本庁地区」(24.7%)、「小祿地区」(24.1%)の順となっている。



居住地区	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
本庁地区	708	24.7
真和志地区	841	29.4
首里地区	569	19.9
小祿地区	689	24.1
那覇市外	14	0.5
無回答	47	1.6



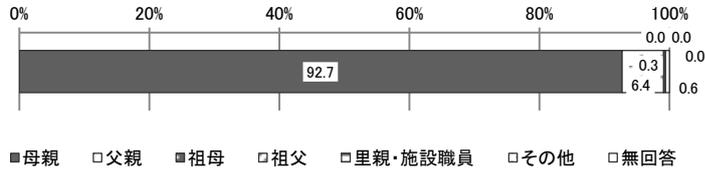
中学校区	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
安岡中学校区	263	9.2
首里中学校区	336	11.7
真和志中学校区	167	5.8
石田中学校区	286	10.0
那覇中学校区	229	8.0
上山中学校区	98	3.4
神原中学校区	86	3.0
寄宮中学校区	291	10.2
古蔵中学校区	260	9.1
小祿中学校区	491	17.1
松島中学校区	218	7.6
城北中学校区	93	3.2
鏡原中学校区	178	6.2
松城中学校区	175	6.1
仲井真中学校区	250	8.7
金城中学校区	373	13.0
石嶺中学校区	176	6.1
那覇市外	14	0.5
無回答	47	1.6

※記入された郵便番号と丁目を基に集計をしているため、居住地区や中学校区が複数の管轄にまたがる地区では、複数回答として集計しております。

(1) お子さんとご家族の状況について

問2 調査票の回答者

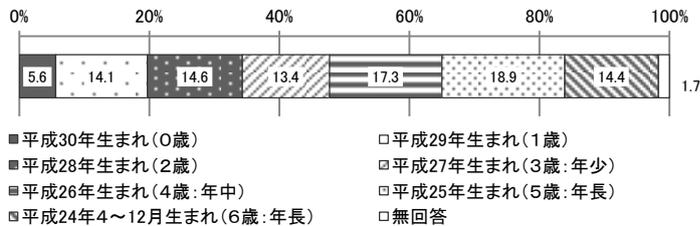
「母親」が92.7%と最も多く、次いで「父親」(6.4%)、「祖母」(0.3%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
母親	2,654	92.7
父親	184	6.4
祖母	8	0.3
祖父	-	-
里親・施設職員	-	-
その他	-	-
無回答	18	0.6

問3 お子さんの年齢

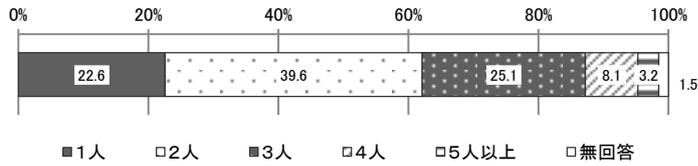
「平成25年生まれ(5歳:年長)」が18.9%と最も多く、次いで「平成26年生まれ(4歳:年中)」(17.3%)、「平成28年生まれ(2歳)」(14.6%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
平成30年生まれ(0歳)	161	5.6
平成29年生まれ(1歳)	403	14.1
平成28年生まれ(2歳)	418	14.6
平成27年生まれ(3歳:年少)	383	13.4
平成26年生まれ(4歳:年中)	496	17.3
平成25年生まれ(5歳:年長)	542	18.9
平成24年4~12月生まれ(6歳:年長)	411	14.4
無回答	50	1.7

問4 子どもの数

「2人」が39.6%と最も多く、次いで「3人」(25.1%)、「1人」(22.6%)の順となっている。

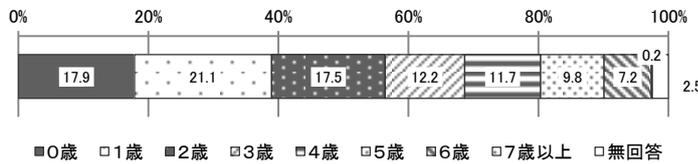


問4 子どもの数

	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
1人	648	22.6
2人	1,133	39.6
3人	718	25.1
4人	231	8.1
5人以上	92	3.2
無回答	42	1.5

問4 末子の年齢

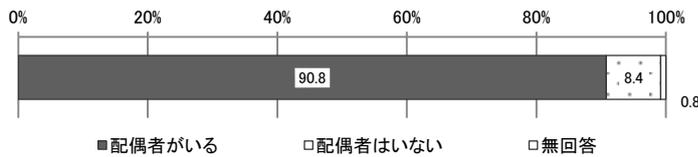
「1歳」が21.1%と最も多く、次いで「0歳」(17.9%)、「2歳」(17.5%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,174	100.0
0歳	389	17.9
1歳	458	21.1
2歳	380	17.5
3歳	266	12.2
4歳	254	11.7
5歳	212	9.8
6歳	156	7.2
7歳以上	4	0.2
無回答	55	2.5

問5 調査票を回答した方の配偶関係

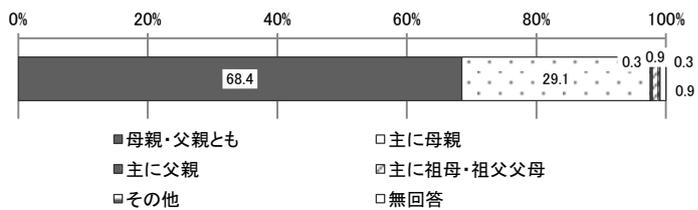
「配偶者がいる」が90.8%となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
配偶者がいる	2,600	90.8
配偶者がいない	240	8.4
無回答	24	0.8

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っている方

「母親・父親とも」が68.4%と最も多く、次いで「主に母親」(29.1%)、「主に祖母・祖父父母」(0.9%)の順となっている。

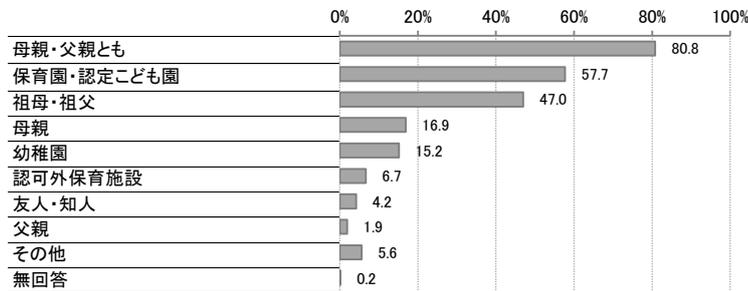


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
母親・父親とも	1,960	68.4
主に母親	833	29.1
主に父親	10	0.3
主に祖母・祖父父母	25	0.9
その他	10	0.3
無回答	26	0.9

(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 子育てや教育に日常的に関わっている方（施設）

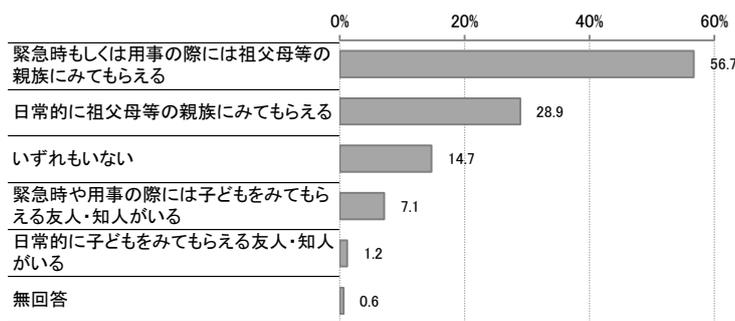
「母親・父親とも」が 80.8%と最も多く、次いで「保育園・認定こども園」(57.7%)、「祖母・祖父」(47.0%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
母親・父親とも	2,315	80.8
保育園・認定こども園	1,653	57.7
祖母・祖父	1,345	47.0
母親	483	16.9
幼稚園	436	15.2
認可外保育施設	191	6.7
友人・知人	120	4.2
父親	55	1.9
その他	159	5.6
無回答	6	0.2

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人の有無

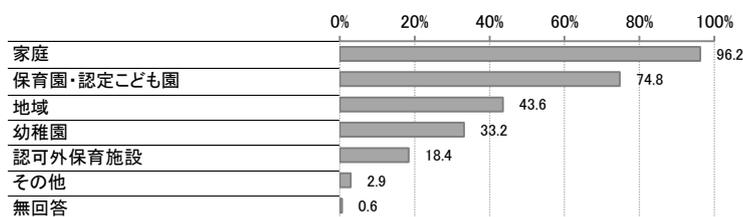
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 56.7%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(28.9%)、「いずれもない」(14.7%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1,623	56.7
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	828	28.9
いずれもない	421	14.7
緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	204	7.1
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	34	1.2
無回答	17	0.6

問9 お子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境

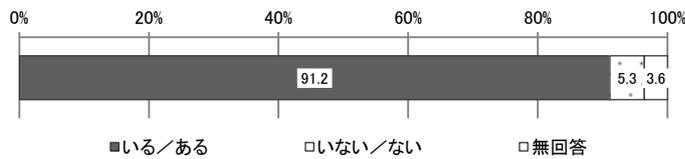
「家庭」が 96.2%と最も多く、次いで「保育園・認定こども園」(74.8%)、「地域」(43.6%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
家庭	2,756	96.2
保育園・認定こども園	2,141	74.8
地域	1,249	43.6
幼稚園	952	33.2
認可外保育施設	527	18.4
その他	82	2.9
無回答	17	0.6

問 10 子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人や場所の有無

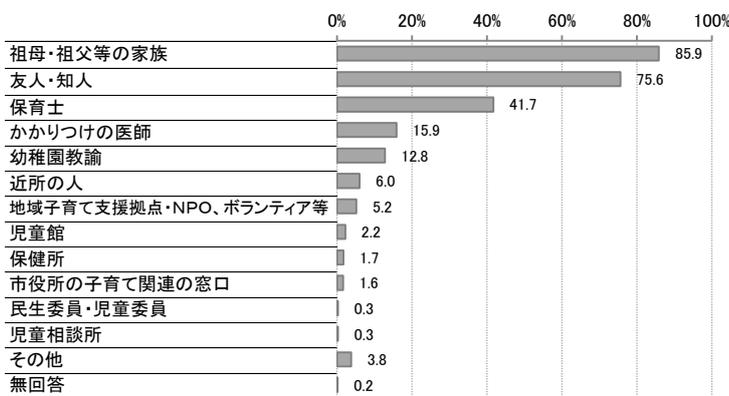
「いる／ある」が 91.2%となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
いる／ある	2,611	91.2
いない／ない	151	5.3
無回答	102	3.6

問 10-1 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所

「祖母・祖父等の家族」が 85.9%と最も多く、次いで「友人・知人」(75.6%)、「保育士」(41.7%)の順となっている。



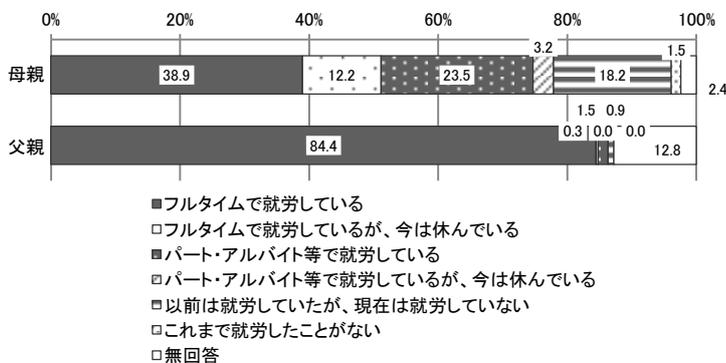
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,611	100.0
祖母・祖父等の家族	2,243	85.9
友人・知人	1,975	75.6
保育士	1,089	41.7
かかりつけの医師	414	15.9
幼稚園教諭	335	12.8
近所の人	157	6.0
地域子育て支援拠点・NPO、ボランティア等	137	5.2
児童館	57	2.2
保健所	44	1.7
市役所の子育て関連の窓口	41	1.6
民生委員・児童委員	8	0.3
児童相談所	7	0.3
その他	100	3.8
無回答	5	0.2

(3) 保護者の就労状況について

問 11、問 14 現在の就労状況について (母親、父親)

母親は、「フルタイムで就労している」が 38.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している」(23.5%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(18.2%)の順となっている。

父親は、「フルタイムで就労している」が 84.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している」(1.5%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(0.9%)の順となっている。



	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0	2,864	100.0
フルタイムで就労している	1,115	38.9	2,418	84.4
フルタイムで就労しているが、今は休んでいる	348	12.2	10	0.3
パート・アルバイト等で就労している	674	23.5	42	1.5
パート・アルバイト等で就労しているが、今は休んでいる	92	3.2	1	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	522	18.2	25	0.9
これまで就労したことがない	44	1.5	-	-
無回答	69	2.4	368	12.8

問 11-1、問 14-1 1週あたりの就労日数、1日あたりの就労時間（母親、父親）

母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が69.2%と最も多く、次いで「6日」(16.2%)、「4日」(7.9%)の順となっており、1日あたりの就労時間では、「8～9時間未満」が42.7%と最も多く、次いで「7～8時間未満」(14.9%)、「6～7時間未満」(12.4%)の順となっている。

父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が56.1%と最も多く、次いで「6日」(36.7%)、「7日」(3.1%)の順となっており、1日あたりの就労時間では、「8～9時間未満」が40.1%と最も多く、次いで「10時間以上」(35.4%)、「9～10時間未満」(17.3%)の順となっている。

1週あたりの就労日数	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,229	100.0	2,471	100.0
1日	4	0.2	1	0.0
2日	21	0.9	4	0.2
3日	52	2.3	18	0.7
4日	175	7.9	24	1.0
5日	1,543	69.2	1,387	56.1
6日	360	16.2	908	36.7
7日	9	0.4	77	3.1
無回答	65	2.9	52	2.1

1日あたりの就労時間	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,229	100.0	2,471	100.0
3時間未満	7	0.3	1	0.0
3～4時間未満	19	0.9	2	0.1
4～5時間未満	64	2.9	1	0.0
5～6時間未満	180	8.1	7	0.3
6～7時間未満	277	12.4	10	0.4
7～8時間未満	332	14.9	55	2.2
8～9時間未満	952	42.7	992	40.1
9～10時間未満	186	8.3	427	17.3
10時間以上	154	6.9	874	35.4
無回答	58	2.6	102	4.1

問 11-2、問 14-2 家を出る時刻と帰宅する時刻（母親、父親）

母親の家を出る時刻は、「7時台」が41.9%と最も多く、次いで「8時台」(35.4%)、「9時台」(12.2%)の順となっており、帰宅する時刻では、「18時台」が42.8%と最も多く、次いで「17時台」(17.2%)、「19時台」(14.2%)の順となっている。

父親の家を出る時刻は、「7時台」が40.7%と最も多く、次いで「8時台」(25.8%)、「6時台」(12.0%)の順となっており、帰宅する時刻では、「19時台」が25.3%と最も多く、次いで「18時台」(21.3%)、「20時台」(17.0%)の順となっている。

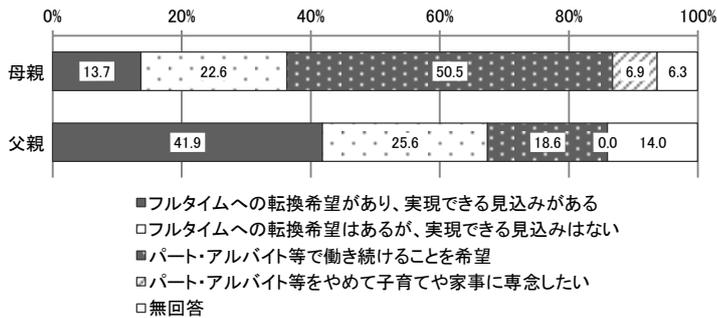
家を出る時刻	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,229	100.0	2,471	100.0
6時台	57	2.6	296	12.0
7時台	933	41.9	1,005	40.7
8時台	788	35.4	637	25.8
9時台	272	12.2	181	7.3
10時台	46	2.1	30	1.2
11時台	17	0.8	24	1.0
12時台	8	0.4	24	1.0
13時台	6	0.3	15	0.6
14時台	4	0.2	18	0.7
15時台	4	0.2	23	0.9
16時台	-	-	6	0.2
17時台	1	0.0	10	0.4
18時台	1	0.0	4	0.2
19時台	2	0.1	4	0.2
20時台	1	0.0	3	0.1
21時台	4	0.2	8	0.3
22時台	1	0.0	5	0.2
23時台	1	0.0	2	0.1
24時台	1	0.0	-	-
1時台	1	0.0	4	0.2
2時台	-	-	-	-
3時台	-	-	7	0.3
4時台	-	-	18	0.7
5時台	8	0.4	64	2.6
無回答	73	3.3	83	3.4

帰宅する時刻	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,229	100.0	2,471	100.0
6時台	17	0.8	21	0.8
7時台	5	0.2	16	0.6
8時台	3	0.1	21	0.8
9時台	1	0.0	29	1.2
10時台	1	0.0	23	0.9
11時台	1	0.0	17	0.7
12時台	8	0.4	7	0.3
13時台	21	0.9	1	0.0
14時台	46	2.1	9	0.4
15時台	105	4.7	16	0.6
16時台	167	7.5	30	1.2
17時台	383	17.2	130	5.3
18時台	953	42.8	526	21.3
19時台	317	14.2	625	25.3
20時台	60	2.7	419	17.0
21時台	22	1.0	205	8.3
22時台	7	0.3	129	5.2
23時台	7	0.3	72	2.9
24時台	-	-	22	0.9
1時台	2	0.1	17	0.7
2時台	8	0.4	10	0.4
3時台	3	0.1	10	0.4
4時台	4	0.2	5	0.2
5時台	7	0.3	5	0.2
無回答	81	3.6	106	4.3

問 12、問 15 フルタイムへの転換希望（母親、父親）

母親は、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」が 50.5%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(22.6%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(13.7%)の順となっている。

父親は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 41.9%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(25.6%)、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」(18.6%)の順となっている。

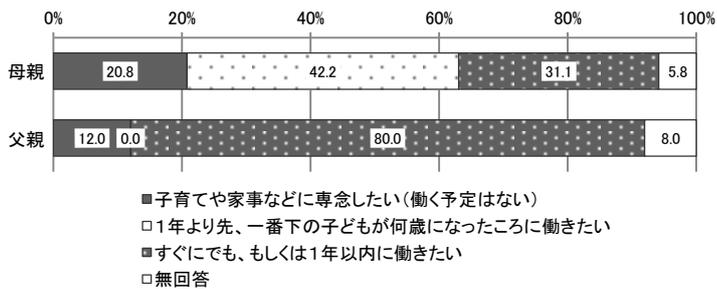


	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	766	100.0	43	100.0
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	105	13.7	18	41.9
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	173	22.6	11	25.6
パート・アルバイト等で働き続けることを希望	387	50.5	8	18.6
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	53	6.9	-	-
無回答	48	6.3	6	14.0

問 13、問 16 働きたいという希望（母親、父親）

母親は、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに働きたい」が 42.2%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(31.1%)、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」(20.8%)の順となっており、一番下の子どもが何歳になったところに働きたいと答えた人は、「3歳」が 18.4%と最も多く、次いで「7歳」(15.1%)、「4歳」(13.0%)の順となっている。

父親は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 80.0%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」(12.0%)の順となっている。



	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	566	100.0	25	100.0
子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	118	20.8	3	12.0
1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに働きたい	239	42.2	-	-
すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	176	31.1	20	80.0
無回答	33	5.8	2	8.0

一番下の子どもが何歳になったところに働きたいか	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	239	100.0	-	-
1歳	11	4.6	-	-
2歳	13	5.4	-	-
3歳	44	18.4	-	-
4歳	31	13.0	-	-
5歳	12	5.0	-	-
6歳	19	7.9	-	-
7歳	36	15.1	-	-
8歳	10	4.2	-	-
9歳	1	0.4	-	-
10歳以上	15	6.3	-	-
無回答	47	19.7	-	-

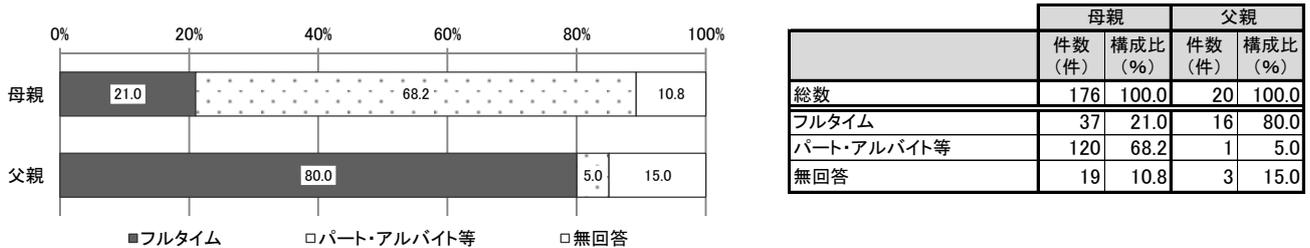
問 13、問 16 希望する働き方（母親、父親）

母親は、「パート・アルバイト等」が 68.2%と最も多く、次いで「フルタイム」(21.0%)の順となっている。

パート・アルバイト等を希望する1週あたりの日数は、「5日」が 43.3%と最も多く、次いで「4日」(30.8%)、「3日」(16.7%)の順となっており、希望する1日あたりの時間は、「5時間」が 35.8%と最も多く、次いで「6時間」(25.0%)、「4時間」(17.5%)の順となっている。

父親は、「フルタイム」が 80.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等」(5.0%)の順となっている。

パート・アルバイト等を希望する1週あたりの日数は、「3日」が 100.0%となっており、希望する1日あたりの時間は、「3時間以下」が 100.0%となっている。



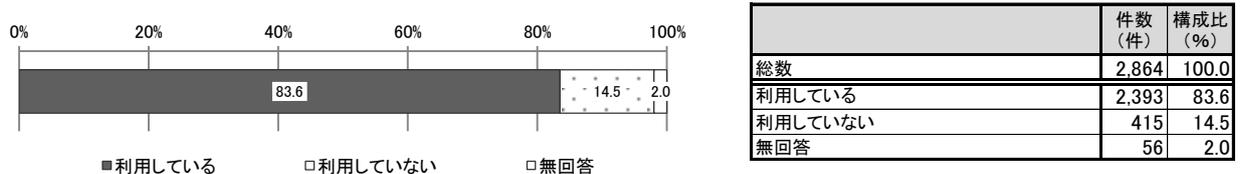
希望する1週あたりの日数	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	120	100.0	1	100.0
1日	-	-	-	-
2日	1	0.8	-	-
3日	20	16.7	1	100.0
4日	37	30.8	-	-
5日	52	43.3	-	-
6日	-	-	-	-
7日	-	-	-	-
無回答	10	8.3	-	-

希望する1日あたりの時間	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	120	100.0	1	100.0
3時間以下	2	1.7	1	100.0
4時間	21	17.5	-	-
5時間	43	35.8	-	-
6時間	30	25.0	-	-
7時間	6	5.0	-	-
8時間以上	6	5.0	-	-
無回答	12	10.0	-	-

(4) 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について

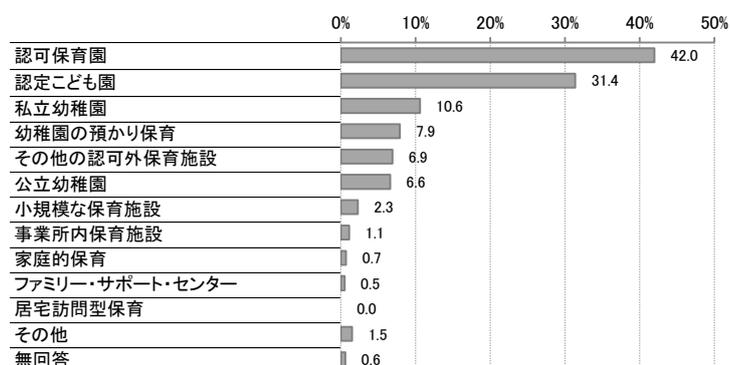
問 17 平日に子どもを預かる施設やサービスを利用していますか。

「利用している」が 83.6%、「利用していない」が 14.5%となっている。



問 17-1 平日どのような施設やサービスを利用していますか。

「認可保育園」が42.0%と最も多く、次いで「認定こども園」(31.4%)、「私立幼稚園」(10.6%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
認可保育園	1,004	42.0
認定こども園	751	31.4
私立幼稚園	253	10.6
幼稚園の預かり保育	190	7.9
その他の認可外保育施設	166	6.9
公立幼稚園	158	6.6
小規模な保育施設	54	2.3
事業所内保育施設	27	1.1
家庭的保育	17	0.7
ファミリー・サポート・センター	13	0.5
居宅訪問型保育	-	-
その他	37	1.5
無回答	15	0.6

問 17-2 平日の定期利用 ①現在 1週当たりの日数、利用時間、利用している時間帯

1週あたりの日数は、「5日」が71.7%と最も多く、次いで「6日」(24.6%)、「2日」(0.5%)の順となっている。

利用時間は、「9時間」「10時間」が24.7%と最も多く、次いで「8時間」(22.0%)の順となっている。

利用している時間帯は、「12時台」が90.5%と最も多く、次いで「10時台」「11時台」(90.4%)の順となっている。

1週あたりの日数	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
1日	9	0.4
2日	12	0.5
3日	8	0.3
4日	5	0.2
5日	1,716	71.7
6日	588	24.6
7日	4	0.2
無回答	51	2.1

利用時間	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
1時間	5	0.2
2時間	8	0.3
3時間	8	0.3
4時間	15	0.6
5時間	119	5.0
6時間	166	6.9
7時間	73	3.1
8時間	526	22.0
9時間	592	24.7
10時間	592	24.7
11時間	181	7.6
12時間	25	1.0
13時間	-	-
14時間	1	0.0
15時間以上	-	-
無回答	82	3.4

利用している時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
6時台	3	0.1
7時台	265	11.1
8時台	1,500	62.7
9時台	2,147	89.7
10時台	2,163	90.4
11時台	2,163	90.4
12時台	2,166	90.5
13時台	2,156	90.1
14時台	2,141	89.5
15時台	1,928	80.6
16時台	1,892	79.1
17時台	1,720	71.9
18時台	1,015	42.4
19時台	120	5.0
20時台	6	0.3
21時台	2	0.1
無回答	203	8.5

問 17-2 平日の定期利用 ②希望 1週あたりの日数、利用時間、利用したい時間帯

希望する1週あたりの日数は、「5日」が 43.1%と最も多く、次いで「6日」(27.3%)、「7日」(0.8%)の順となっている。

利用したい時間は、「10時間」が 19.2%と最も多く、次いで「9時間」(16.8%)、「8時間」(13.7%)の順となっている。

利用したい時間帯は、「14時台」が 67.7%と最も多く、次いで「10時台」「11時台」「13時台」「12時台」(67.4%)の順となっている。

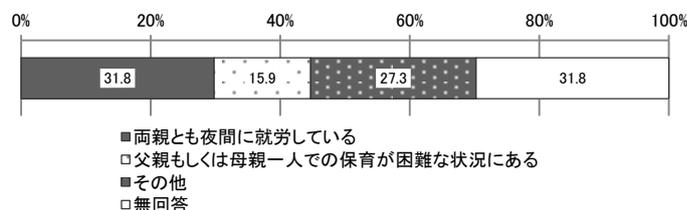
1週あたりの日数	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
1日	4	0.2
2日	5	0.2
3日	3	0.1
4日	7	0.3
5日	1,032	43.1
6日	654	27.3
7日	19	0.8
無回答	669	28.0

利用したい時間	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
1時間	1	0.0
2時間	3	0.1
3時間	7	0.3
4時間	8	0.3
5時間	20	0.8
6時間	86	3.6
7時間	89	3.7
8時間	328	13.7
9時間	402	16.8
10時間	460	19.2
11時間	195	8.1
12時間	75	3.1
13時間	4	0.2
14時間	1	0.0
15時間以上	4	0.2
無回答	710	29.7

利用したい時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
6時台	12	0.5
7時台	306	12.8
8時台	1,211	50.6
9時台	1,602	66.9
10時台	1,612	67.4
11時台	1,612	67.4
12時台	1,614	67.4
13時台	1,612	67.4
14時台	1,619	67.7
15時台	1,564	65.4
16時台	1,492	62.3
17時台	1,371	57.3
18時台	958	40.0
19時台	277	11.6
20時台	43	1.8
21時台	11	0.5
無回答	760	31.8

問 17-3 通常の時間帯以外の保育を希望する理由

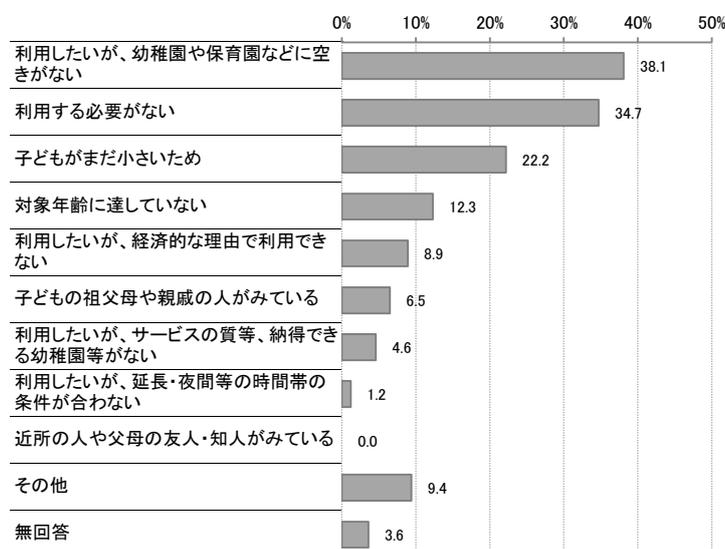
「両親とも夜間に就労している」が 31.8%と最も多く、次いで「父親もしくは母親一人での保育が困難な状況にある」(15.9%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	44	100.0
両親とも夜間に就労している	14	31.8
父親もしくは母親一人での保育が困難な状況にある	7	15.9
その他	12	27.3
無回答	14	31.8

問 17-4 幼稚園や保育所等を利用していない理由

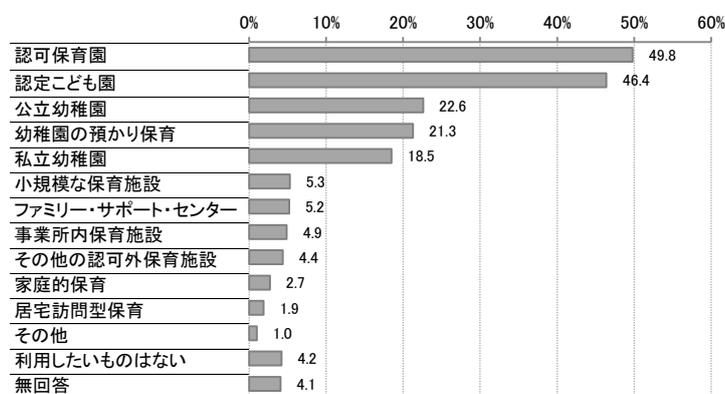
「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」が 38.1%と最も多く、次いで「利用する必要がない」(34.7%)、「子どもがまだ小さいため」(22.2%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	415	100.0
利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない	158	38.1
利用する必要がない	144	34.7
子どもがまだ小さいため	92	22.2
対象年齢に達していない	51	12.3
利用したいが、経済的な理由で利用できない	37	8.9
子どもの祖父母や親戚の人がみている	27	6.5
利用したいが、サービスの質等、納得できる幼稚園等がない	19	4.6
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	5	1.2
近所の人や父母の友人・知人がみている	-	-
その他	39	9.4
無回答	15	3.6

問 18 平日利用できる施設やサービスの今後の利用意向

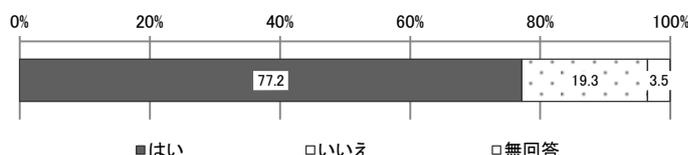
「認可保育園」が 49.8%と最も多く、次いで「認定こども園」(46.4%)、「公立幼稚園」(22.6%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
認可保育園	1,427	49.8
認定こども園	1,330	46.4
公立幼稚園	647	22.6
幼稚園の預かり保育	611	21.3
私立幼稚園	530	18.5
小規模な保育施設	151	5.3
ファミリー・サポート・センター	148	5.2
事業所内保育施設	139	4.9
その他の認可外保育施設	125	4.4
家庭的保育	76	2.7
居宅訪問型保育	54	1.9
その他	30	1.0
利用したいものはない	120	4.2
無回答	116	4.1

問 18-1 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

「はい」が 77.2%、「いいえ」が 19.3%となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	659	100.0
はい	509	77.2
いいえ	127	19.3
無回答	23	3.5

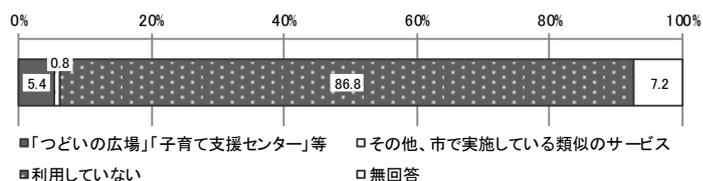
(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 19 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

「利用していない」が 86.8%と最も多く、次いで「つどいの広場」「子育て支援センター」等(5.4%)、「その他、市で実施している類似のサービス」(0.8%)の順となっている。

「つどいの広場」「子育て支援センター」等の利用回数は、「月1回」が 30.8%と最も多く、次いで「週2回」(17.3%)、「月2回」(16.0%)の順となっている。

その他、市で実施している類似のサービスの利用回数は、「月1回」が 56.5%と最も多く、次いで「月2回」(13.0%)、「週2回」(8.7%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
「つどいの広場」「子育て支援センター」等	156	5.4
その他、市で実施している類似のサービス	23	0.8
利用していない	2,486	86.8
無回答	207	7.2

「つどいの広場」「子育て支援センター」等の利用回数	件数 (件)	構成比 (%)
総数	156	100.0
週1回	22	14.1
週2回	27	17.3
週3回	14	9.0
月1回	48	30.8
月2回	25	16.0
月3回	4	2.6
月4回	3	1.9
月5回	-	-
月6回	-	-
月7回以上	3	1.9
無回答	10	6.4

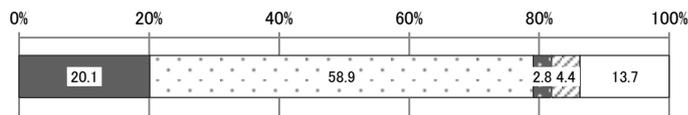
その他、市で実施している類似のサービス	件数 (件)	構成比 (%)
総数	23	100.0
週1回	-	-
週2回	2	8.7
週3回	1	4.3
月1回	13	56.5
月2回	3	13.0
月3回	-	-
月4回	-	-
月5回	-	-
月6回	-	-
月7回以上	1	4.3
無回答	3	13.0

問 20 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望意向

「今は利用していないが、新たに利用したいとは思わない」が 58.9%と最も多く、次いで「今は利用していないが、今後利用したい」(20.1%)、「すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない」(4.4%)の順となっている。

今は利用していないが、今後利用したい人は、「週1回」が 23.1%と最も多く、次いで「月1回」(22.9%)、「月2回」(18.7%)の順となっている。

すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい人は、「週2回」が 28.8%と最も多く、次いで「週1回」(21.3%)、「週3回」(13.8%)の順となっている。



- 今は利用していないが、今後利用したい
- 今は利用していないが、新たに利用したいとは思わない
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない
- 無回答

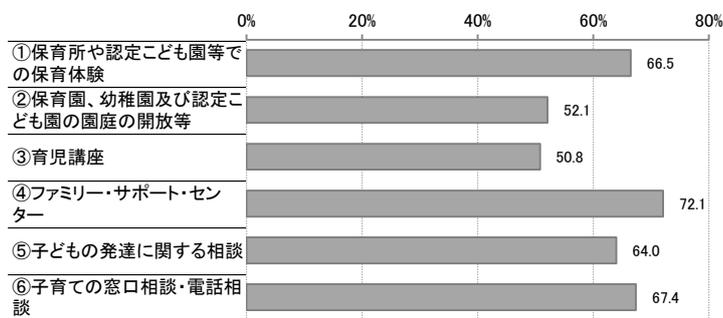
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,863	100.0
今は利用していないが、今後利用したい	577	20.1
今は利用していないが、新たに利用したいとは思わない	1,687	58.9
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	80	2.8
すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない	127	4.4
無回答	393	13.7

今は利用していないが、今後利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	577	100.0
週1回	133	23.1
週2回	54	9.4
週3回	19	3.3
月1回	132	22.9
月2回	108	18.7
月3回	19	3.3
月4回	6	1.0
月5回	1	0.2
月6回	-	-
月7回以上	5	0.9
無回答	100	17.3

すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	80	100.0
週1回	17	21.3
週2回	23	28.8
週3回	11	13.8
月1回	-	-
月2回	6	7.5
月3回	4	5.0
月4回	4	5.0
月5回	-	-
月6回	1	1.3
月7回以上	3	3.8
無回答	11	13.8

問 21 サービスの認知度

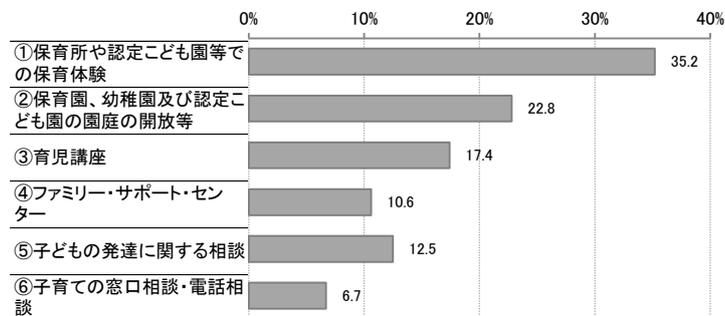
サービスの認知度は、「④ファミリー・サポート・センター」で7割超、「⑥子育ての窓口相談・電話相談」で約7割、「①保育所や認定こども園等での保育体験」、「⑤子どもの発達に関する相談」で6割台半ば、「②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等」で5割超、「③育児講座」で約5割となっている。



サービスの認知度	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
①保育所や認定こども園等での保育体験	1,904	66.5
②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等	1,493	52.1
③育児講座	1,454	50.8
④ファミリー・サポート・センター	2,065	72.1
⑤子どもの発達に関する相談	1,832	64.0
⑥子育ての窓口相談・電話相談	1,931	67.4

問 21 サービスの利用状況

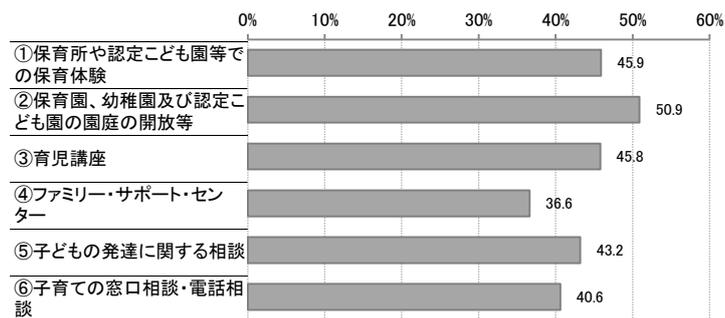
サービスの利用状況は、'①保育所や認定こども園等での保育体験'で3割台半ば、'②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等'で2割超、'③育児講座'で約2割、'⑤子どもの発達に関する相談'で1割超、'④ファミリー・サポート・センター'で約1割となっている。



サービスの利用状況	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
①保育所や認定こども園等での保育体験	1,007	35.2
②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等	654	22.8
③育児講座	498	17.4
④ファミリー・サポート・センター	303	10.6
⑤子どもの発達に関する相談	357	12.5
⑥子育ての窓口相談・電話相談	192	6.7

問 21 今後のサービスの利用意向

今後のサービスの利用意向は、'②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等'で約5割、'①保育所や認定こども園等での保育体験、③育児講座'で4割台半ば、'⑤子どもの発達に関する相談'で4割超、'⑥子育ての窓口相談・電話相談'で約4割、'④ファミリー・サポート・センター'で3割台半ばとなっている。



今後のサービスの利用意向	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
①保育所や認定こども園等での保育体験	1,315	45.9
②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等	1,458	50.9
③育児講座	1,311	45.8
④ファミリー・サポート・センター	1,048	36.6
⑤子どもの発達に関する相談	1,237	43.2
⑥子育ての窓口相談・電話相談	1,163	40.6

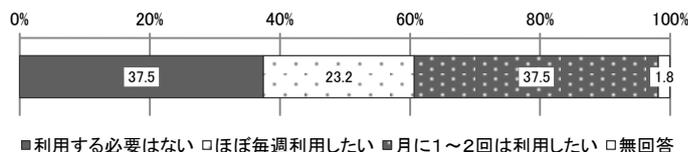
(6) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用状況について

問 22(1) 土曜日の幼稚園や保育園などの利用希望

「利用する必要はない」「月に1～2回は利用したい」が 37.5%と最も多く、次いで「ほぼ毎週利用したい」(23.2%)の順となっている。

ほぼ毎週利用したいと答えた人の利用したい時間帯は、「11 時台」「12 時台」「13 時台」が 96.1%と最も多く、次いで「10 時台」(95.9%)、「9 時台」(94.9%)の順となっている。

月に1～2回は利用したいと答えた人の利用したい時間帯は、「12 時台」が 96.1%と最も多く、次いで「11 時台」(95.7%)、「10 時台」(95.5%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
利用する必要はない	1,074	37.5
ほぼ毎週利用したい	664	23.2
月に1～2回は利用したい	1,075	37.5
無回答	51	1.8

ほぼ毎週利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	664	100.0
6時台	-	-
7時台	114	17.2
8時台	390	58.7
9時台	630	94.9
10時台	637	95.9
11時台	638	96.1
12時台	638	96.1
13時台	638	96.1
14時台	625	94.1
15時台	618	93.1
16時台	603	90.8
17時台	555	83.6
18時台	398	59.9
19時台	67	10.1
20時台	10	1.5
21時台	2	0.3
無回答	25	3.8

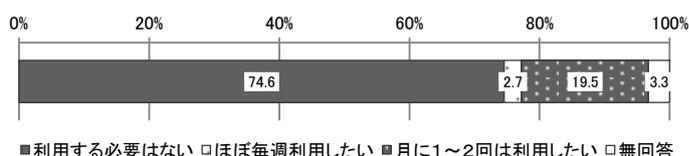
月に1～2回は 利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,075	100.0
6時台	1	0.1
7時台	91	8.5
8時台	513	47.7
9時台	1,009	93.9
10時台	1,027	95.5
11時台	1,029	95.7
12時台	1,033	96.1
13時台	1,009	93.9
14時台	986	91.7
15時台	942	87.6
16時台	851	79.2
17時台	705	65.6
18時台	344	32.0
19時台	33	3.1
20時台	8	0.7
21時台	6	0.6
無回答	33	3.1

問 22(2) 日曜・祝日の幼稚園や保育園などの利用希望

「利用する必要はない」が 74.6%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」(19.5%)、「ほぼ毎週利用したい」(2.7%)の順となっている。

ほぼ毎週利用したいと答えた人の利用したい時間帯は、「11 時台」「12 時台」「13 時台」が 85.5%と最も多く、次いで「10 時台」(84.2%)、「14 時台」(82.9%)の順となっている。

月に1～2回は利用したいと答えた人の利用したい時間帯は、「12 時台」が 94.6%と最も多く、次いで「11 時台」「13 時台」(94.3%)、「10 時台」(93.9%)の順となっている。



■ 利用する必要はない □ ほぼ毎週利用したい ■ 月に1～2回は利用したい □ 無回答

	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
利用する必要はない	2,136	74.6
ほぼ毎週利用したい	76	2.7
月に1～2回は利用したい	558	19.5
無回答	94	3.3

ほぼ毎週利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	76	100.0
6時台	-	-
7時台	19	25.0
8時台	42	55.3
9時台	62	81.6
10時台	64	84.2
11時台	65	85.5
12時台	65	85.5
13時台	65	85.5
14時台	63	82.9
15時台	62	81.6
16時台	62	81.6
17時台	58	76.3
18時台	48	63.2
19時台	16	21.1
20時台	5	6.6
21時台	2	2.6
無回答	10	13.2

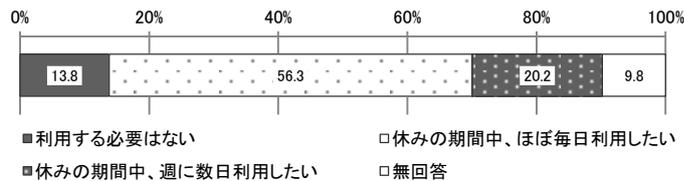
月に1～2回は 利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	558	100.0
6時台	1	0.2
7時台	75	13.4
8時台	291	52.2
9時台	512	91.8
10時台	524	93.9
11時台	526	94.3
12時台	528	94.6
13時台	526	94.3
14時台	519	93.0
15時台	510	91.4
16時台	471	84.4
17時台	413	74.0
18時台	278	49.8
19時台	37	6.6
20時台	12	2.2
21時台	5	0.9
無回答	25	4.5

問 23 長期の休暇期間中の利用希望

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 56.3%と最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」(20.2%)、「利用する必要はない」(13.8%)の順となっている。

ほぼ毎日利用したいと答えた人の利用したい時間帯は、「9時台」「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」「14時台」「15時台」「16時台」が 28.7%と最も多く、次いで「17時台」(27.6%)、「18時台」(22.7%)の順となっている。

週に数日利用したいと答えた人の利用したい時間帯は、「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」「14時台」が 98.5%と最も多く、次いで「9時台」(95.6%)、「15時台」(83.8%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,196	100.0
利用する必要はない	165	13.8
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	673	56.3
休みの期間中、週に数日利用したい	241	20.2
無回答	117	9.8

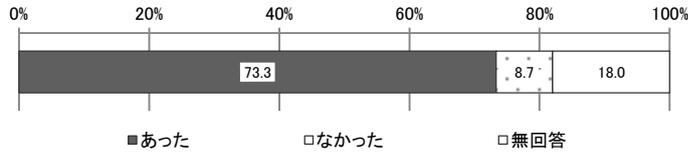
ほぼ毎日利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	673	100.0
6時台	-	-
7時台	51	7.6
8時台	141	21.0
9時台	193	28.7
10時台	193	28.7
11時台	193	28.7
12時台	193	28.7
13時台	193	28.7
14時台	193	28.7
15時台	193	28.7
16時台	193	28.7
17時台	186	27.6
18時台	153	22.7
19時台	34	5.1
20時台	3	0.4
21時台	-	-
無回答	480	71.3

週に数日利用したい	件数 (件)	構成比 (%)
総数	68	100.0
6時台	-	-
7時台	5	7.4
8時台	29	42.6
9時台	65	95.6
10時台	67	98.5
11時台	67	98.5
12時台	67	98.5
13時台	67	98.5
14時台	67	98.5
15時台	57	83.8
16時台	48	70.6
17時台	38	55.9
18時台	23	33.8
19時台	-	-
20時台	-	-
21時台	-	-
無回答	1	1.5

(7) お子さんが病気になったときの対応について

問 24 この1年間に子どもが病気等で保育施設が利用できなかったこと

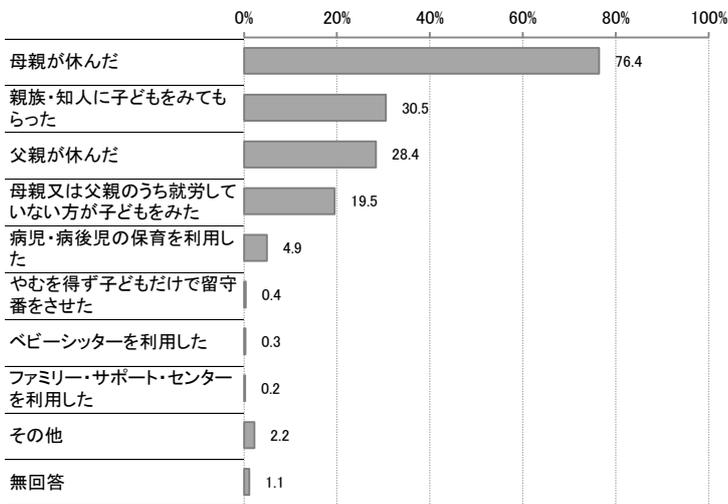
「あった」が73.3%と最も多く、次いで「なかった」(8.7%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,393	100.0
あった	1,755	73.3
なかった	208	8.7
無回答	430	18.0

問 24-1 利用できなかった場合の対処方法

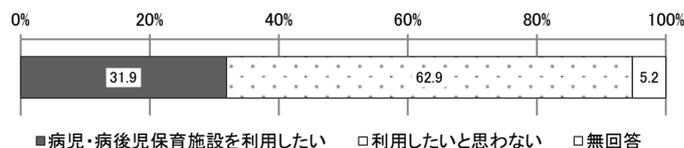
「母親が休んだ」が76.4%と最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」(30.5%)、「父親が休んだ」(28.4%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	1,755	100.0	
母親が休んだ	1,341	76.4	8.1日
親族・知人に子どもをみてもらった	536	30.5	5.1日
父親が休んだ	498	28.4	3.5日
母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた	343	19.5	7.3日
病児・病後児の保育を利用した	86	4.9	3.9日
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	7	0.4	1.7日
ベビーシッターを利用した	5	0.3	1.8日
ファミリー・サポート・センターを利用した	3	0.2	5.0日
その他	38	2.2	5.0日
無回答	19	1.1	

問 24-2 病児・病後児の保育施設等を利用したいと思いましたが

「利用したいとは思わない」が 62.9%と最も多く、次いで「病児・病後児保育施設を利用したい」(31.9%)の順となっており、病児・病後児保育施設を利用したいと答えた人の利用したかった日数は、「1～3日」が 34.9%と最も多く、次いで「4～6日」(12.3%)、「10～12日」(5.0%)の順となっている。

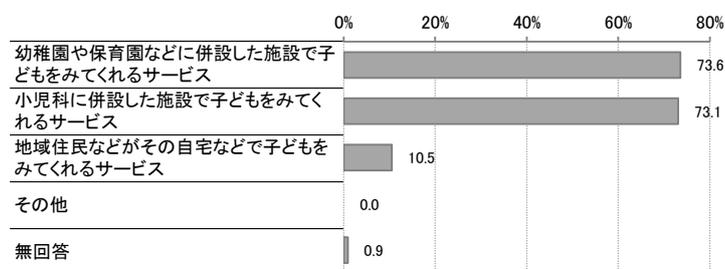


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,376	100.0
病児・病後児保育施設を利用したい	439	31.9
利用したいと思わない	866	62.9
無回答	71	5.2

病児・病後児保育施設等の 利用したかった日数	件数 (件)	構成比 (%)
総数	439	100.0
1～3日	153	34.9
4～6日	54	12.3
7～9日	9	2.1
10～12日	22	5.0
13～15日	1	0.2
16～20日	3	0.7
21～30日	1	0.2
31～40日	1	0.2
41～50日	1	0.2
51～60日	-	-
61日以上	1	0.2
無回答	193	44.0

問 24-3 子どもを預ける場合、望ましいサービス

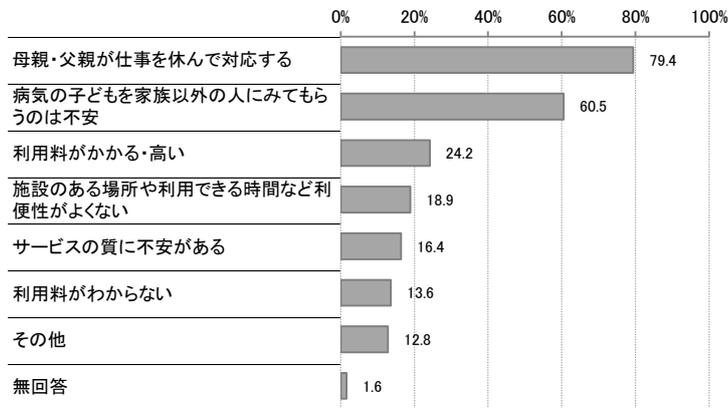
「幼稚園や保育園などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が 73.6%と最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス」(73.1%)、「地域住民などがその自宅などで子どもをみてくれるサービス」(10.5%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	439	100.0
幼稚園や保育園などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス	323	73.6
小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス	321	73.1
地域住民などがその自宅などで子どもをみてくれるサービス	46	10.5
その他	-	-
無回答	4	0.9

問 24-4 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由

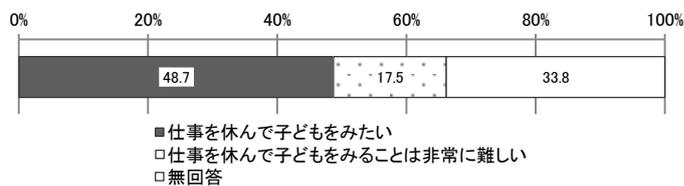
「母親・父親が仕事を休んで対応する」が 79.4%と最も多く、次いで「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安」(60.5%)、「利用料がかかる・高い」(24.2%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	866	100.0
母親・父親が仕事を休んで対応する	688	79.4
病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安	524	60.5
利用料がかかる・高い	210	24.2
施設のある場所や利用できる時間など利便性がよくない	164	18.9
サービスの質に不安がある	142	16.4
利用料がわからない	118	13.6
その他	111	12.8
無回答	14	1.6

問 24-5 父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたいと思いませんか

「仕事を休んで子どもをみたい」が 48.7%と最も多く、次いで「仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」(17.5%)の順となっており、仕事を休んで子どもをみたい日数は、「1～3日」が 47.6%と最も多く、次いで「4～6日」(18.8%)、「10～12日」(8.5%)の順となっている。



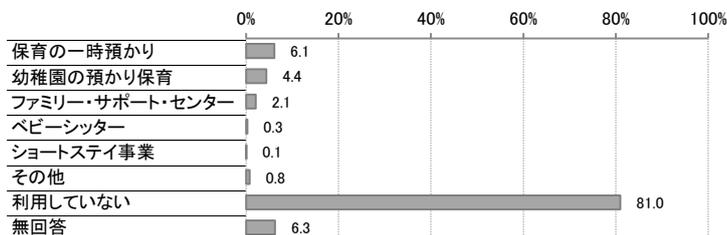
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	941	100.0
仕事を休んで子どもをみたい	458	48.7
仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい	165	17.5
無回答	318	33.8

仕事を休んで子どもをみたい日数	件数 (件)	構成比 (%)
総数	458	100.0
1～3日	218	47.6
4～6日	86	18.8
7～9日	19	4.1
10～12日	39	8.5
13～15日	15	3.3
16～20日	12	2.6
21～30日	6	1.3
31～40日	-	-
41～50日	-	-
51～60日	-	-
61日以上	1	0.2
無回答	62	13.5

(8) お子さんの不定期の教育・保育サービスや一時預かり等の利用について

問 25 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用している事業

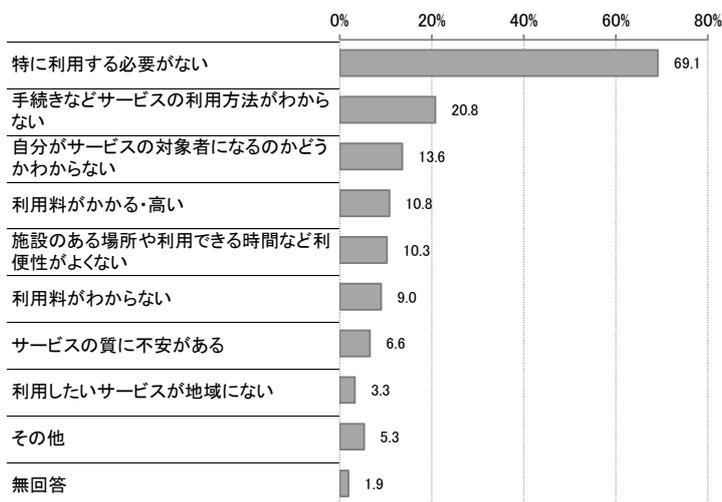
「利用していない」が 80.8%と最も多く、次いで「保育の一時預かり」(6.1%)、「幼稚園の預かり保育」(4.4%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	2,864	100.0	
保育の一時預かり	175	6.1	19.4日
幼稚園の預かり保育	126	4.4	20.9日
ファミリー・サポート・センター	59	2.1	8.7日
ベビーシッター	8	0.3	34.6日
ショートステイ事業	4	0.1	17.3日
その他	22	0.8	19.2日
利用していない	2,320	81.0	
無回答	179	6.3	

問 25-1 利用しなかった理由

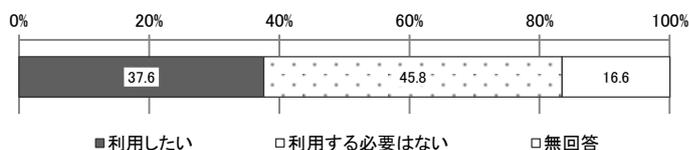
「特に利用する必要がない」が 69.1%と最も多く、次いで「手続きなどサービスの利用方法がわからない」(20.8%)、「自分がサービスの対象者になるのかどうかかわからない」(13.6%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,321	100.0
特に利用する必要がない	1,604	69.1
手続きなどサービスの利用方法がわからない	483	20.8
自分がサービスの対象者になるのかどうかかわからない	315	13.6
利用料がかかる・高い	251	10.8
施設のある場所や利用できる時間など利便性がよくない	239	10.3
利用料がわからない	208	9.0
サービスの質に不安がある	154	6.6
利用したいサービスが地域にない	76	3.3
その他	122	5.3
無回答	43	1.9

問 26 1年間に子どもを預けるサービスの利用意向

「利用する必要はない」が 45.8%と最も多く、次いで「利用したい」(37.6%)の順となっており、利用したい日数の合計は、「10～12日」が 16.3%と最も多く、次いで「4～6日」(12.9%)、「21～30日」(9.6%)の順となっている。

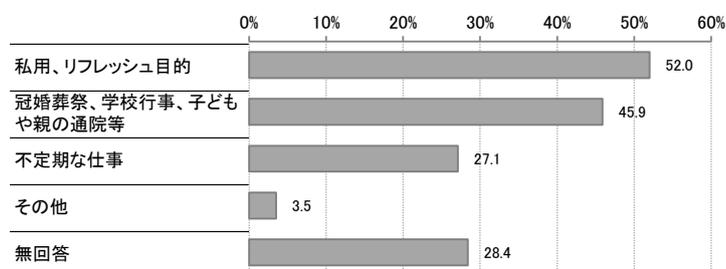


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
利用したい	1,078	37.6
利用する必要はない	1,312	45.8
無回答	474	16.6

利用したい日数の合計	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,078	100.0
1～3日	91	8.4
4～6日	139	12.9
7～9日	42	3.9
10～12日	176	16.3
13～15日	45	4.2
16～20日	86	8.0
21～30日	104	9.6
31～40日	44	4.1
41～50日	32	3.0
51～60日	16	1.5
61日以上	46	4.3
無回答	257	23.8

問 26 私用、親の通院、不定期の就労等の利用目的

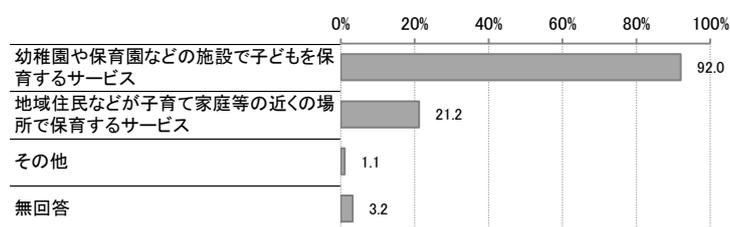
「私用、リフレッシュ目的」が 52.0%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」(45.9%)、「不定期な仕事」(27.1%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	1,078	100.0	21.5日
私用、リフレッシュ目的	561	52.0	14.0日
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	495	45.9	7.2日
不定期な仕事	292	27.1	16.3日
その他	38	3.5	27.8日
無回答	306	28.4	

問 26-1 子どもを預ける場合、望ましいサービス

「幼稚園や保育園などの施設で子どもを保育するサービス」が 92.0%と最も多く、次いで「地域住民などが子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス」(21.2%)の順となっている。

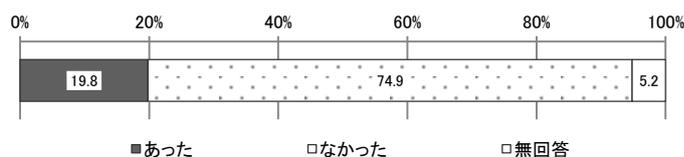


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,078	100.0
幼稚園や保育園などの施設で子どもを保育するサービス	992	92.0
地域住民などが子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス	229	21.2
その他	12	1.1
無回答	35	3.2

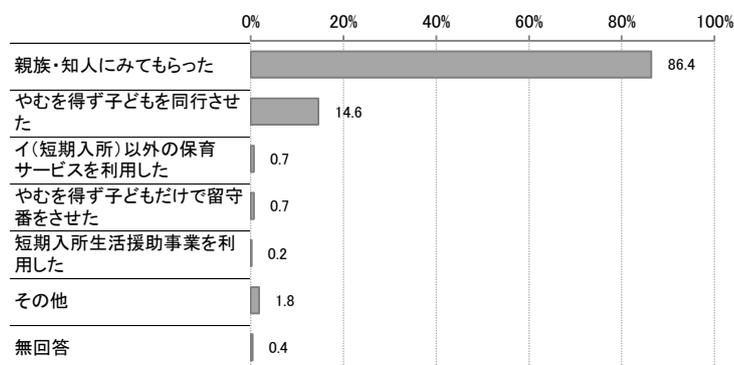
問 27 この1年間に泊りがけで家族以外にみてもらったこと

「なかった」が 74.9%と最も多く、次いで「あった」(19.8%)の順となっている。

利用できなかった場合の対処法は、「親族・知人にみてもらった」が 86.4%と最も多く、次いで「やむを得ず子どもを同行させた」(14.6%)、「イ(短期入所)以外の保育サービスを利用した」(0.7%)、「やむを得ず子どもだけで留守番をさせた」(0.7%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
あった	568	19.8
なかった	2,146	74.9
無回答	150	5.2



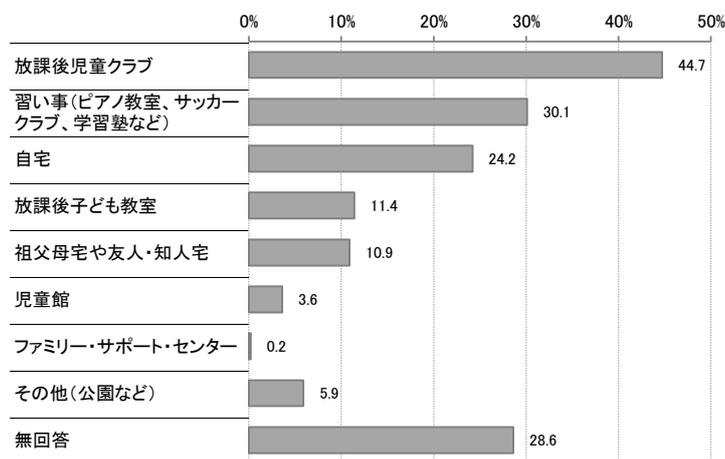
	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (泊数)
総数	568	100.0	
親族・知人にみてもらった	491	86.4	5.8泊
やむを得ず子どもを同行させた	83	14.6	2.3泊
イ(短期入所)以外の保育サービスを利用した	4	0.7	1.3泊
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	4	0.7	1.0泊
短期入所生活援助事業を利用した	1	0.2	1.0泊
その他	10	1.8	3.0泊
無回答	2	0.4	

(9) 小学校入学後の放課後のすごしかたについて

問 28 放課後の時間の過ごし方【小学校低学年】

「放課後児童クラブ」が 44.7%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(30.1%)、「自宅」(24.2%)の順となっている。

放課後児童クラブの下校時からの利用希望時間は、「18時30分まで」が 32.6%と最も多く、次いで「19時30分まで」(10.1%)、「17時30分まで」(9.4%)の順となっている。



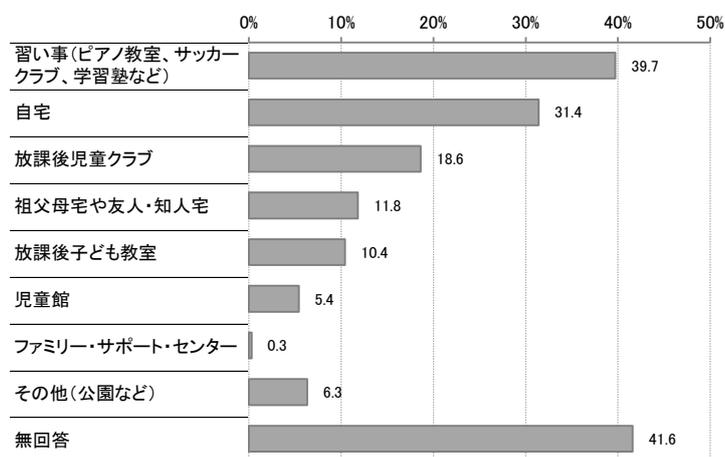
	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	953	100.0	
放課後児童クラブ	426	44.7	4.9日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	287	30.1	2.4日
自宅	231	24.2	3.4日
放課後子ども教室	109	11.4	2.9日
祖父母宅や友人・知人宅	104	10.9	3.0日
児童館	34	3.6	2.8日
ファミリー・サポート・センター	2	0.2	0.5日
その他(公園など)	56	5.9	2.5日
無回答	273	28.6	

放課後児童クラブの 利用希望時間	件数 (件)	構成比 (%)
総数	426	100.0
15時30分まで	1	0.2
16時まで	-	-
16時30分まで	4	0.9
17時まで	-	-
17時30分まで	40	9.4
18時まで	-	-
18時30分まで	139	32.6
19時まで	-	-
19時30分まで	43	10.1
20時まで	-	-
20時30分まで	-	-
21時まで	-	-
21時30分まで	-	-
無回答	199	46.7

問 28 放課後の時間の過ごし方【小学校高学年】

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 39.7%と最も多く、次いで「自宅」(31.4%)、「放課後児童クラブ」(18.6%)の順となっている。

放課後児童クラブの下校時からの利用希望時間は、「18時30分まで」が 35.6%と最も多く、次いで「19時30分まで」(11.9%)、「17時30分まで」(6.8%)の順となっている。

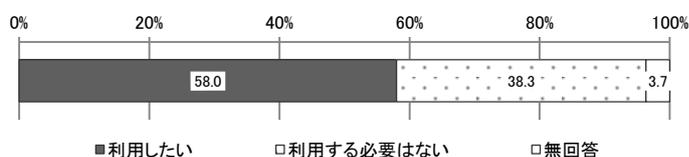


	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	953	100.0	
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	378	39.7	2.9日
自宅	299	31.4	3.1日
放課後児童クラブ	177	18.6	4.3日
祖父母宅や友人・知人宅	112	11.8	2.9日
放課後子ども教室	99	10.4	2.3日
児童館	51	5.4	2.9日
ファミリー・サポート・センター	3	0.3	0.7日
その他(公園など)	60	6.3	2.4日
無回答	396	41.6	

放課後児童クラブの 利用希望時間	件数 (件)	構成比 (%)
総数	177	100.0
15時30分まで	-	-
16時まで	-	-
16時30分まで	1	0.6
17時まで	-	-
17時30分まで	12	6.8
18時まで	-	-
18時30分まで	63	35.6
19時まで	-	-
19時30分まで	21	11.9
20時まで	-	-
20時30分まで	-	-
21時まで	-	-
21時30分まで	-	-
無回答	80	45.2

問 29 ①放課後児童クラブの利用希望（土曜日）

「利用したい」が 58.0%と最も多く、次いで「利用する必要はない」(38.3%)の順となっており、希望する時間帯は、「10 時台」「11 時台」「12 時台」が 91.6%と最も多く、次いで「9 時台」(90.8%)、「13 時台」(89.6%)の順となっている。

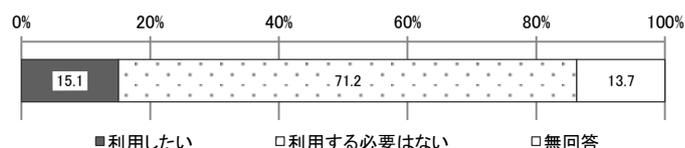


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	431	100.0
利用したい	250	58.0
利用する必要はない	165	38.3
無回答	16	3.7

希望する時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	250	100.0
6時台	-	-
7時台	31	12.4
8時台	149	59.6
9時台	227	90.8
10時台	229	91.6
11時台	229	91.6
12時台	229	91.6
13時台	224	89.6
14時台	216	86.4
15時台	214	85.6
16時台	202	80.8
17時台	184	73.6
18時台	138	55.2
19時台	21	8.4
20時台	-	-
21時台	-	-
無回答	14	5.6

問 29 ②放課後児童クラブの利用希望（日曜日・祝日）

「利用する必要はない」が 71.2%と最も多く、次いで「利用したい」(15.1%)の順となっており、希望する時間帯は、「13 時台」「16 時台」が 95.4%と最も多く、次いで「10 時台」「11 時台」「12 時台」(93.8%)、「9 時台」「14 時台」「15 時台」(92.3%)の順となっている。



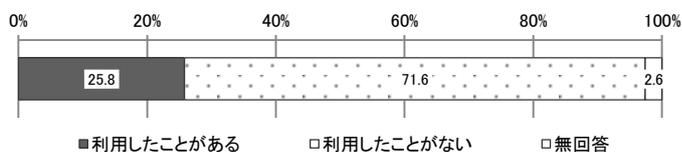
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	431	100.0
利用したい	65	15.1
利用する必要はない	307	71.2
無回答	59	13.7

希望する時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	65	100.0
6時台	-	-
7時台	11	16.9
8時台	47	72.3
9時台	60	92.3
10時台	61	93.8
11時台	61	93.8
12時台	61	93.8
13時台	62	95.4
14時台	60	92.3
15時台	60	92.3
16時台	62	95.4
17時台	58	89.2
18時台	45	69.2
19時台	7	10.8
20時台	-	-
21時台	-	-
無回答	1	1.5

(10) 児童館について

問 30 児童館の利用状況

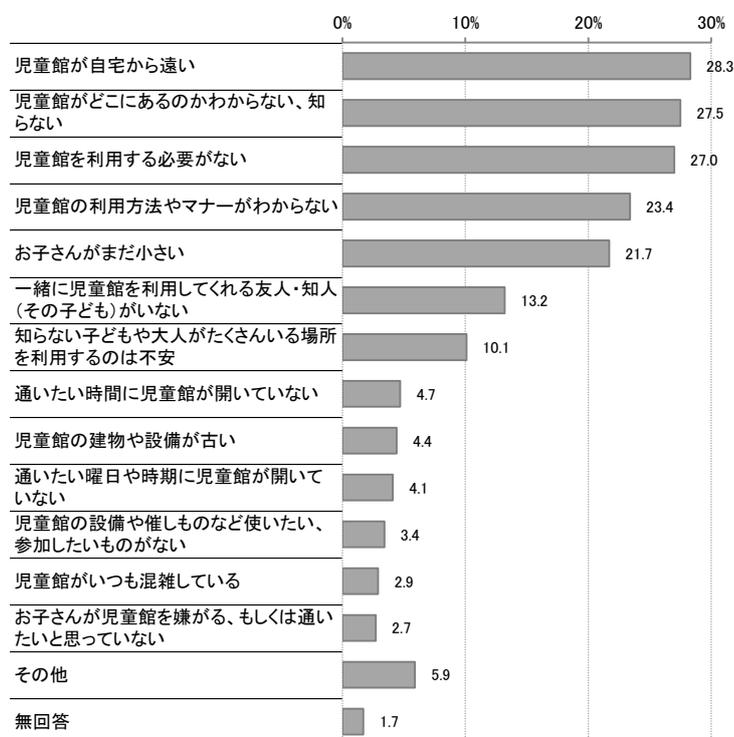
「利用したことがない」が 71.6%と最も多く、次いで「利用したことがある」(25.8%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
利用したことがある	739	25.8
利用したことがない	2,050	71.6
無回答	75	2.6

問 30- 1 児童館を利用しなかった理由

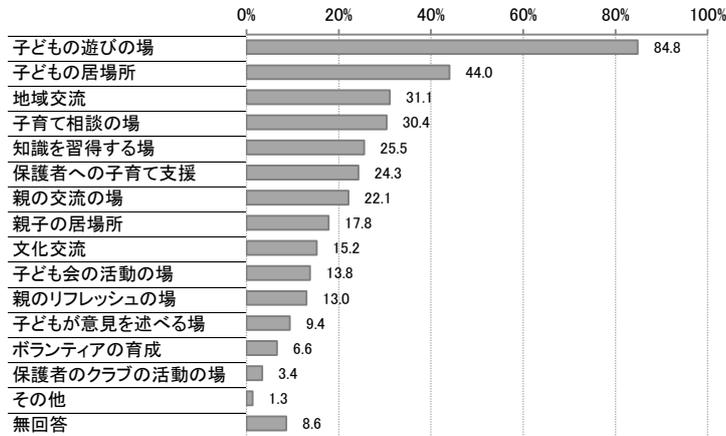
「児童館が自宅から遠い」が 28.3%と最も多く、次いで「児童館がどこにあるのかわからない、知らない」(27.5%)、「児童館を利用する必要がない」(27.0%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,050	100.0
児童館が自宅から遠い	580	28.3
児童館がどこにあるのかわからない、知らない	564	27.5
児童館を利用する必要がない	553	27.0
児童館の利用方法やマナーがわからない	479	23.4
お子さんがまだ小さい	445	21.7
一緒に児童館を利用してくれる友人・知人(その子ども)がいない	271	13.2
知らない子どもや大人がたくさんいる場所を利用するのは不安	207	10.1
通いたい時間に児童館が開いていない	97	4.7
児童館の建物や設備が古い	90	4.4
通いたい曜日や時期に児童館が開いていない	84	4.1
児童館の設備や催しものなど使いたい、参加したいものがない	70	3.4
児童館がいつも混雑している	60	2.9
お子さんが児童館を嫌がる、もしくは通いたいと思っていない	56	2.7
その他	120	5.9
無回答	35	1.7

問 31 児童館に期待する役割

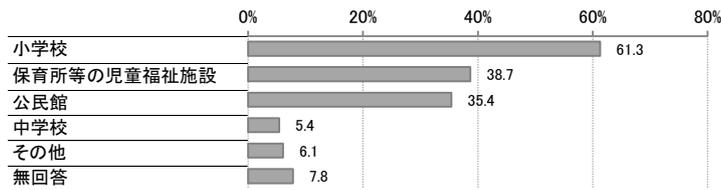
「子どもの遊びの場」が 84.8%と最も多く、次いで「子どもの居場所」(44.0%)、「地域交流」(31.1%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
子どもの遊びの場	2,428	84.8
子どもの居場所	1,260	44.0
地域交流	892	31.1
子育て相談の場	871	30.4
知識を習得する場	730	25.5
保護者への子育て支援	696	24.3
親の交流の場	634	22.1
親子の居場所	510	17.8
文化交流	434	15.2
子ども会の活動の場	396	13.8
親のリフレッシュの場	372	13.0
子どもが意見を述べる場	269	9.4
ボランティアの育成	189	6.6
保護者のクラブの活動の場	98	3.4
その他	36	1.3
無回答	247	8.6

問 32 児童館を他の施設と併設する場合によいと思う施設

「小学校」が 61.3%と最も多く、次いで「保育所等の児童福祉施設」(38.7%)、「公民館」(35.4%)の順となっている。

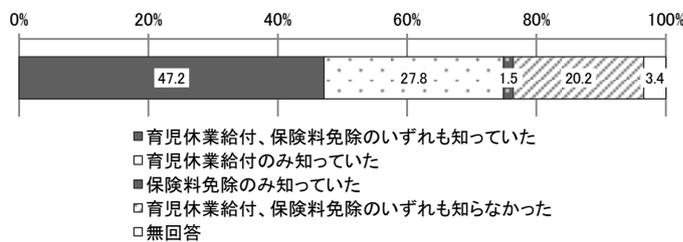


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
小学校	1,755	61.3
保育所等の児童福祉施設	1,108	38.7
公民館	1,015	35.4
中学校	154	5.4
その他	175	6.1
無回答	223	7.8

(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の支援制度について

問 33 育児休業給付や保険料免除のについての認知度

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 47.2%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」(27.8%)、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」(20.2%)の順となっている。

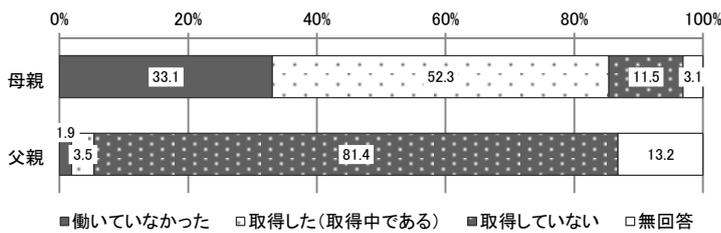


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	1,351	47.2
育児休業給付のみ知っていた	795	27.8
保険料免除のみ知っていた	44	1.5
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	578	20.2
無回答	96	3.4

問 34 育児休業の取得状況及び育児休業を取得していない理由（①母親、②父親）

母親の育児休業の取得状況は、「取得した（取得中である）」が 52.3%と最も多く、次いで「働いていなかった」（33.1%）、「取得していない」（11.5%）の順となっており、育児休業を取得していない理由は、「職場に育児休業の制度がなかった」が 18.8%と最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」（17.6%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（8.8%）の順となっている。

父親の育児休業の取得状況は、「取得していない」が 81.4%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」（3.5%）、「働いていなかった」（1.9%）の順となっており、育児休業を取得していない理由は、「仕事が忙しかった」が 34.0%と最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」（32.0%）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」（27.4%）の順となっている。



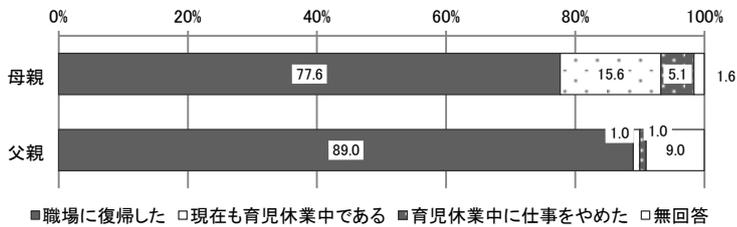
	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0	2,864	100.0
働いていなかった	947	33.1	53	1.9
取得した(取得中である)	1,498	52.3	100	3.5
取得していない	329	11.5	2,332	81.4
無回答	90	3.1	379	13.2

	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	329	100.0	2,332	100.0
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	29	8.8	572	24.5
仕事が忙しかった	25	7.6	792	34.0
産休後に仕事に早く復帰したかった	22	6.7	8	0.3
仕事に戻るのが難しそうだった	25	7.6	61	2.6
昇給・昇格などが遅れそうだった	1	0.3	85	3.6
収入減となり、経済的に苦しくなる	25	7.6	639	27.4
保育園などに預けることができた	18	5.5	57	2.4
配偶者が育児休業制度を利用した	1	0.3	747	32.0
祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった	7	2.1	427	18.3
子育てや家事に専念するため退職した	58	17.6	7	0.3
職場に育児休業の制度がなかった	62	18.8	178	7.6
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	22	6.7	14	0.6
育児休業を取得できることを知らなかった	7	2.1	38	1.6
産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した	13	4.0	3	0.1
その他	32	9.7	112	4.8
無回答	102	31.0	474	20.3

問 34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか (①母親、②父親)

母親は、「職場に復帰した」が 77.6%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」(15.6%)、「育児休業中に仕事をやめた」(5.1%)の順となっている。

父親は、「職場に復帰した」が 89.0%と最も多くなっている。

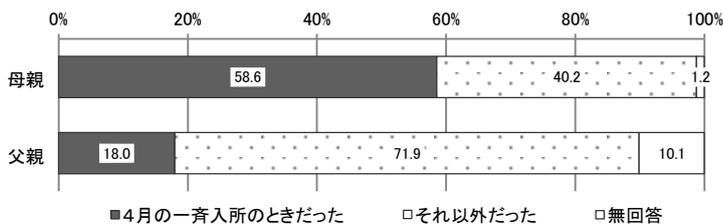


	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,498	100.0	100	100.0
職場に復帰した	1,163	77.6	89	89.0
現在も育児休業中である	234	15.6	1	1.0
育児休業中に仕事をやめた	77	5.1	1	1.0
無回答	24	1.6	9	9.0

問 34-2 育児休業から職場に復帰したタイミング (①母親、②父親)

母親は、「4月の一斉入所のときだった」が 58.6%と最も多く、次いで「それ以外だった」(40.2%)の順となっている。

父親は、「それ以外だった」が 71.9%と最も多く、次いで「4月の一斉入所のときだった」(18.0%)の順となっている。



	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,163	100.0	89	100.0
4月の一斉入所のときだった	682	58.6	16	18.0
それ以外だった	467	40.2	64	71.9
無回答	14	1.2	9	10.1

問 34-3 実際の取得期間、希望の取得期間 (①母親、②父親)

母親の実際の取得期間は、「1歳～1歳6か月」が39.8%と最も多く、次いで「0歳7か月～11か月」(23.7%)、「0歳～6か月」(8.1%)の順となっており、希望の取得期間は、「1歳～1歳6か月」が55.0%と最も多く、次いで「2歳～2歳6か月」(7.5%)、「3歳～3歳6か月」(6.7%)の順となっている。

父親の実際の取得期間は、「0歳～6か月」が39.3%と最も多く、次いで「1歳～1歳6か月」(10.1%)、「0歳7か月～11か月」(5.6%)の順となっており、希望の取得期間は、「0歳～6か月」が23.6%と最も多く、次いで「1歳～1歳6か月」(15.7%)、「2歳～2歳6か月」(4.5%)の順となっている。

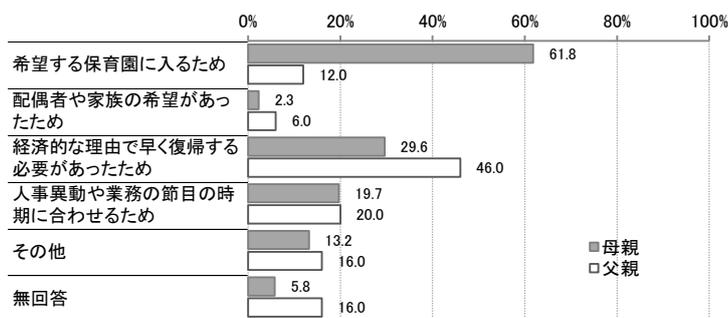
実際の取得期間	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,163	100.0	89	100.0
0歳～6か月	94	8.1	35	39.3
0歳7か月～11か月	276	23.7	5	5.6
1歳～1歳6か月	463	39.8	9	10.1
1歳7か月～1歳11か月	28	2.4	1	1.1
2歳～2歳6か月	21	1.8	1	1.1
2歳7か月～2歳11か月	5	0.4	-	-
3歳～3歳6か月	4	0.3	-	-
3歳7か月～3歳11か月	1	0.1	-	-
4歳～4歳6か月	1	0.1	-	-
4歳7か月～4歳11か月	-	-	-	-
5歳以上	-	-	-	-
無回答	270	23.2	38	42.7

希望の取得期間	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,163	100.0	89	100.0
0歳～6か月	24	2.1	21	23.6
0歳7か月～11か月	22	1.9	2	2.2
1歳～1歳6か月	640	55.0	14	15.7
1歳7か月～1歳11か月	17	1.5	1	1.1
2歳～2歳6か月	87	7.5	4	4.5
2歳7か月～2歳11か月	5	0.4	-	-
3歳～3歳6か月	78	6.7	1	1.1
3歳7か月～3歳11か月	-	-	-	-
4歳～4歳6か月	-	-	-	-
4歳7か月～4歳11か月	-	-	-	-
5歳以上	3	0.3	-	-
無回答	287	24.7	46	51.7

問 34-4 (1) 希望より早く職場復帰した理由 (①母親、②父親)

母親は、「希望する保育園に入るため」が61.8%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」(29.6%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(19.7%)の順となっている。

父親は、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が46.0%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(20.0%)、「希望する保育園に入るため」(12.0%)の順となっている。

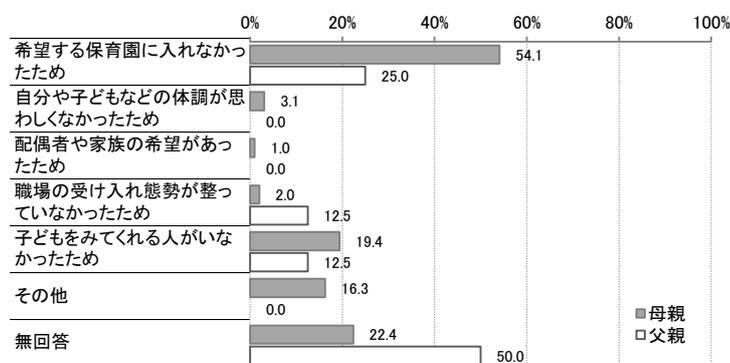


	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	823	100.0	50	100.0
希望する保育園に入るため	509	61.8	6	12.0
配偶者や家族の希望があったため	19	2.3	3	6.0
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	244	29.6	23	46.0
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	162	19.7	10	20.0
その他	109	13.2	8	16.0
無回答	48	5.8	8	16.0

問 34-4 (2) 希望より遅く職場復帰した理由 (①母親、②父親)

母親は、「希望する保育園に入れなかったため」が 54.1%と最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」(19.4%)、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」(3.1%)の順となっている。

父親は、「希望する保育園に入れなかったため」が 25.0%と最も多くなっている。

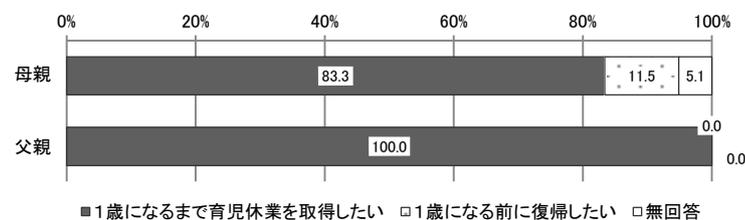


	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	98	100.0	8	100.0
希望する保育園に入れなかったため	53	54.1	2	25.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3	3.1	-	-
配偶者や家族の希望があったため	1	1.0	-	-
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	2	2.0	1	12.5
子どもをみてくれる人がいなかったため	19	19.4	1	12.5
その他	16	16.3	-	-
無回答	22	22.4	4	50.0

問 34-5 お子さんが1歳になったときに預けられる保育所等が必ず利用できれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか (①母親、②父親)

母親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 83.3%と最も多く、次いで「1歳になる前に復帰したい」(11.5%)の順となっている。

父親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 100.0%となっている。



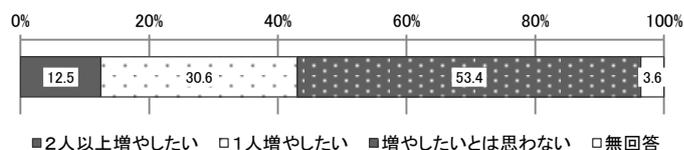
問34-5 1歳になるまで育児休業を取得しますか (①母親)

	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	234	100.0	1	100.0
1歳になるまで育児休業を取得したい	195	83.3	1	100.0
1歳になる前に復帰したい	27	11.5	-	-
無回答	12	5.1	-	-

(12) 幼児教育・保育の無償化について

問 35 幼児教育・保育の無償化が実現したらきょうだいを増やしますか

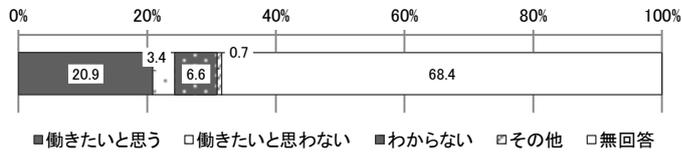
「増やしたいとは思わない」が 53.4%と最も多く、次いで「1人増やしたい」(30.6%)、「2人以上増やしたい」(12.5%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
2人以上増やしたい	357	12.5
1人増やしたい	875	30.6
増やしたいとは思わない	1,529	53.4
無回答	103	3.6

問 36 幼児教育・保育の無償化が実現した場合、子どもを教育・保育サービスに預けて働きたいですか

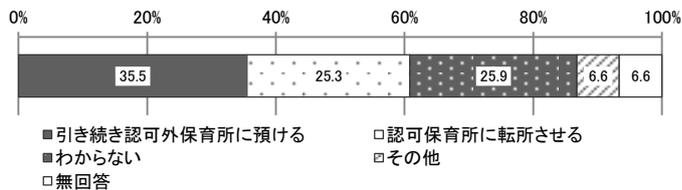
「働きたいと思う」が 20.9%と最も多く、次いで「わからない」(6.6%)、「働きたいと思わない」(3.4%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,864	100.0
働きたいと思う	598	20.9
働きたいと思わない	96	3.4
わからない	190	6.6
その他	21	0.7
無回答	1,959	68.4

問 37 幼児教育・保育の無償化が実現したら預け先を変更しますか(現在子どもが認可外保育所に通っている世帯)

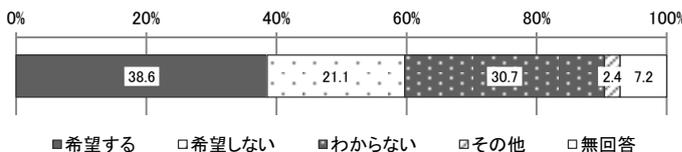
「引き続き認可外保育所に預ける」が 35.3%と最も多く、次いで「わからない」(25.9%)、「認可保育所に転所させる」(25.3%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	166	100.0
引き続き認可外保育所に預ける	59	35.5
認可保育所に転所させる	42	25.3
わからない	43	25.9
その他	11	6.6
無回答	11	6.6

問 38 近隣に認可保育所が設置された場合入園を希望しますか(現在子どもが認可外保育所に通っている世帯)

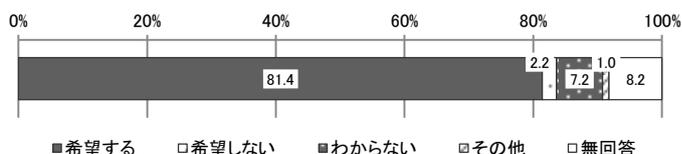
「希望する」が 38.6%と最も多く、次いで「わからない」(30.7%)、「希望しない」(21.1%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	166	100.0
希望する	64	38.6
希望しない	35	21.1
わからない	51	30.7
その他	4	2.4
無回答	12	7.2

問 39 3～5歳児が無償になったら教育施設の利用を希望しますか(現在家庭において子どもを保育している世帯)

「希望する」が 81.4%と最も多く、次いで「わからない」(7.2%)、「希望しない」(2.2%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	415	100.0
希望する	338	81.4
希望しない	9	2.2
わからない	30	7.2
その他	4	1.0
無回答	34	8.2

問 40 那覇市の子育ての環境や子育て支援、児童館に関する意見

子育ての環境や子育て支援、児童館に関する意見を抜粋して記載しています。

- 水や、健康や衛生に配慮した食事環境が充実した保育施設がもっと増えるといいなと思います。添加物やケータリングでの食事が気になってます。
- 児童館に駐車スペースがあれば、遠方でも伺いたい。現在どの保育園で何歳児の空きがあるか、ネットを通じて確認したい。
- 公園情報 (parking 台数、トイレ有無や対象年齢も) があれば知りたい。
- 保育士の給料や勤務日数、時間を考慮して下さい。私たち保育利用者に対する保育施設はこの数年でとても充実し、大変良く変化し、とても助かっています。しかし、保育士さん達はその分苦勞しているように思えます。保育をお願いする私も、保育士さん達に気持ち良く勤務して欲しいと思います。保育士待遇が良くなれば、保育士が増え保育施設も増えて今よりも待機児童人数が減ると思います。子育て中の保育士さんにもパートタイムがあると家庭との両立が出来て助かるのではないのでしょうか。
- ファミリー・サポート・センターを増やしてほしいです。(近所にないため)
- 保育園の現状は保育士をしている母親(子の保護者)がわかっているが、保育士にも子育てしやすい環境、給料、土曜日は閉園(月に1~2回)でもいいのでほしい
- 保育園の利用をもっと緩和してほしい。月64時間というくりがむずかしい。月によっては、それを上回る場合、少ない場合があり、利用できず、結構厳しいです。宜しくお願いします。
- 初めての子育てで不安がありましたが、助産師の方、子育て支援センターの支援員の支えがあるおかげで今は楽しく育児をすることができています。ありがとうございます。
- さくらさくらんぼ保育を取り入れた保育園がほしい。一時預かりのできる保育園を増やしてほしい。待機児童をなくしてほしい。
- つどいの広場と支援センターの違いがわかりづらい(わからない)。統一するか、全く別ものとして扱っても良いのではないか。公園が多くて助かる。このまま減らさないでほしい。
- 学童が少なく、近くに児童館もないため、小学生の放課後、長期休暇時の居場所がない状態。自宅で留守番させているが、どうにかならないかと思っている。保育園が増えたり、保育料が無償化されても、その後のこと(小学生にあがった時)が不安なので、その対応をしてくれると安心して子どもを産めるのではないかと思います。
- ファミリー・サポートの利用料が高く感じてしまい、登録すらしていない。児童館の駐車場が狭く止めるスペースが限られている。何度か児童館や地域子育て支援センターを利用しましたが、昔から通われている方々でグループができていますので、子どもも親も輪の中に入っていきづらい雰囲気がある。3歳以上の幼児教育・保育の無償化の実現より、待機児童問題の解決するのが先な気がする。
- 保育園の児童待機期間が長すぎます。生活がやっていきません。
- 0~2歳も保育園無償化してほしい(すべての世帯)。一時間単位でもっと気軽に預けられる仕組みがあるといいと思う。会員制で地域の人に預かってもらえる等、その場合1時間分の料金を払ってもいいと思う。
- もっと子育てに優しい市になってほしい。
- 保育所の待機児童の解消が難しい場合は、待機している間、保護者が経済的負担にならないように(家庭での育児に専念できるように)金銭面での支援をしてほしい。
- 一時保育の預け先が少なく、たまにしんどい時があります。(転勤族の為、自分の通院時等)認可外は空いているのかもしれませんが、私が利用させていただいている「すまいる」は人気がある為電話もなかなかつながらない状況です。人気がある=保育環境が素晴らしい、そのような場所が増える事をねがいます。
- 児童館に駐車場がないと通いにくい。公園で安全に遊べるように整備してほしい。(小祿どんぐり公園が中途半端な状態で鉄塔周辺が危ない)
- 福岡市から転勤で1年5か月前に来ましたが、那覇市は小さな子供がいる家庭にはすごくいいです。年子でいっぱいいな私をいつも気にかけてくださり子どもたちにも平等に笑顔で接して下さりたすかっています。ありがとうございます。
- 近所には公園がいくつかあるが、遊具が整備されておらず、特に滑り台が2カ所でロープが張られて使用不可になっています。3年以上も使えない状態が続いていて残念です。
- 保育園・幼稚園・認定こども園の園庭解放などの情報を市のHP及び各園のHP等で広く情報提供してほしい。(家庭保育中なので同年・異年の子ども達との交流の場を多くもらいたい)
- 児童館利用も考えていますが、家事や子どものリズム(昼寝など)、上の子の送り迎えなどもあり、利用できない。また、時期によっては、児童館などで風邪やインフルエンザなどを感染することも多いので、利用したくない。
- 那覇市で保育園・幼稚園の設置を増やして欲しい。保育園の料金を母・父両方がいても無料の制度を作ってほしい。
- 育休から復帰しなければならぬが、保育園が決まらず大変こまっています。
- 子育て支援センターは全施設駐車場を設けてほしい。児童館の利用日数を増やしてほしい。現在→水・木・金の午前中。理想→月~金の午前中(または午後も)
- 自営業で母親は働いていないのに働いていることにし、認可保育園に子どもを預けている母親が少なくない。本当に困っている人やルールを守っている人がバカみたいです。きちんと把握するべきです。認可保育園にいれたくても入れない子ども達がたくさんいます。ズルをして保育料まで無料化、おかしい話です。
- 横断歩道がないため道をわたるのが大変である。少し先に行ったところに横断歩道があるが遠回りになる為、子どもたちも近い道を選び走ってわたる姿をよく見かけます。
- 石嶺地域にも児童館がほしいです。久場川や大名に行くには遠く、放課後遊んだり活動する場があると助かります。

児童館は、場所によって毎日昼ごはんを食べてもいい所(弁当持参)と、12時から13時の間は帰宅させる所とがあるが、月～土の間、毎日昼ごはんタイムができる児童館はとてありがたい。気軽に一時保育(週1～2回程度)を利用できる所があればうれしい。ここ1～2年で利用できる所がなくなった。

現在通っている保育所の教育方針や運営についてとても有難く思っていて、とても助けてもらっていますが、土曜日の休みが多く、困ります。職員会議や人手不足など分かりますが、もう少し利用できたらいいのですが。

16歳～1歳まで子育てして、今がとても楽しく過ごしています。もっと家族で参加できる地域のイベントがあると嬉しいです。金銭の支援だけでなく、現物の支給があると嬉しい。(ミルク、パンパース、体育着、うわばき、食品はうれしいです。)

那覇市の子育て支援のおかげで今まで大変子育てしやすい環境を整えていただき、感謝しています。公共施設の設置もありがたいです。地域の人みなさんにあたたかい目で子育てを見守ってもらいたいと思います。そのために地域に密接した環境の作りかたを是非考えてもらいたいと思います。各家庭だけでなく、地域全体で子育てに関わることができたら、よりよい那覇市になると思います。

以前は、児童館のスタッフ(先生?)の対応なども良かったから、よく利用していましたが、スタッフが変わってあまり雰囲気が良くなかったので、他のお母さん達とも話して、利用を控えるようになりました。人数も減って大変だとは思いますが、近いので、子ども達も遊びに行くのに良かったので、とても残念です。

子育て支援センターなどの駐車場がない所が多かったです。

0～2歳児も、保育料が無料になると、助かります。

医療費を小学卒業までにしてほしい。

認可保育園での一時預かりを利用していますが、とても助かっています。リフレッシュのための利用が週1日となっていますが、現在月1回(午前中)(子どもが寝られない為)なので、せめて月2日(午前・午後)できたらいいなと思います。

小学生4までは医療費無償にしてほしいです。公園のブランコを直してほしいです。ちゅらまち公園に遊具を増やしてほしいです。

経済的に厳しいので、託児所や生後4か月からの預けて働ける環境をもっと増やしてほしい。国保や以前の保育料も払えないので早く働いて払いたいです。

若年者が経済的に安心して子どもがつかれる環境を求めます。

認可保育園に入りたくても、県外から引っ越して来たので、書類が用意するのが難しく、申し込みすらできなかった。今働いていない人は認可保育園に入るのは難しく、認可外ですら空きがない。働こうと思っても預ける場所がないので不可能。せめて申し込みの書類をもう少し減らしてほしい。できればもっと子どもを預けられるところを増やして働かせてほしい。

校区の真嘉比子ども園でも3歳クラスをやってもらえたら助かります。

児童館が不便な所にある建物が多い。コミュニティが狭い所なので、県外からの人が入りにくい。

以前、何度か支援センターを利用していましたが、駐車場が有料だし、昼休みもあるため、利用が1～2時間を少なく、あまり必要性を感じなかった。もう少し長い時間利用できるよう改善してほしい。

子ども(小学生低学年など)が安心して遊べる場が少ないと感じています。琉大付属小に通っているお兄ちゃんは近所の学童に入れず、かわいそうでした。(小学校が遠いため入れませんでした)待機児童の問題も大切ですが、その後就学してからの学童にも力を入れていただけたらと思います。ありがとうございました。

駐車料金がかからないとありがたいです。

もっと保育園と認可外保育園を増やしてください。

学校近辺で登下校時の安全がはかれるよう、地域に防犯カメラを多く設置してもらいたい。

沖縄も内地のように高齢化が進む。幼児と高齢者とのふれあう機会ができるような施設を設けることは、ひとつのアイデアだと思う。(幼児にも高齢者にもプラスになる)大人になって成功した人達にもっと呼びかけ、働きかけをし、教育に参加してもらうように促す計画をする。企業にもっと子育てに参加するようお願い等、行政は大変でしょうが皆の将来のためよろしく願います。

不要になった子育てグッズや育児用品等は無償で誰かに譲れればと思うことがあります。(少ししか使用していなかったり、傷、汚れがあまり無い物です)事情があり、購入できない人もいると思うので、市が窓口になって、掲示板等で「譲ります」「譲ってください」みたいな情報を貼る事も良いなあと思いました。チャイルドシートやベビーカー等は必要としている人も多くいるのではと思いました。他県でやっている自治体があって、那覇市でもすでに取り組んでいたら、申し訳ありません。

子どもが4人います。いずれも育休を取得。復帰する際、認可園に入所できるか毎回不安になります。実際2人は半年～1年待機児童となり、2つの園をかけ持ちし、大変でした。子どもの生まれた月(4月入所に合わせやすい月)で、園に入所に有利か不利になるのは疑問です。現在も4人目の育休中ですが、認可園(兄妹と同じ園)に入所できるか不安です。保育料の無償化やこども園への移行は、一番の問題である待機児童解消につながるのでしょうか。

児童館の場所や支援センターの場所を知らないで調べて今後利用できるようにしたいです。もしもに備えるためファミサポ等の知識も調べたいと思います。

とにかくにも保育士の確保をしっかりしてほしい。保育士が不足のため、認可保育園への一時預かりが希望の日に行けなかったり、0、1歳児の預かりがほとんど利用できない。

何度か公民館主催の乳幼児学級に参加したところがある。とても良かったので年に3～4回あると良いなと思った。保育園等、0歳児入園でなければ入れないと聞くので、4月以外だと入園は難しいので、改善してほしい。妊婦の頃から市でも両親学級等があると良いと思う。

名護・浦添・豊見城等で行われているイベント「ゆるり」の情報を知って行って見たいと思ったが、気軽にいけない距離だった為、那覇市内で同様のイベントがあれば嬉しいです。託児所月の母向けイベントの開催。保育所の空きが少ない。

親子で支援センターをよく利用させて頂いています。保育園での一時預かりを希望するが、なかなか空きがなかったり、どこか現在行っているか情報が各自で全て確認しなければならぬので保育園に併設している支援センター等で情報が分かると助かります。

働かなくても待機児童が多く、保育園に入れない。ポイントが低いと希望する園に入れず質の悪い保育園(人気が無い)にしか入れられない。全体の保育園・幼稚園のサービス質の向上を願う。

待機児童を少なくしてほしい。

支援センターと児童館で同じことを思ったのですが、まだハイハイもできない小さい赤ちゃんがいた時、ベビーベッドかもしくは抱っこしてほしいなと思いました。子どもが走りまわったりするのでちょっとあぶないなと思うことがありました。

今現在0歳の子どもがいます、認可外保育園に通っております。東京から沖縄に帰沖して子育てをしたいと思い、仕事をやめ沖縄に戻ってきました。家計が苦しいため、早く働きたく子どもを認可保育園へ預けたかったのですが、通らず。保育園に通わせないと仕事ができないので、やむを得ず、認可外へ預け、約4千円の保育料を支払っております。知人・友人も認可が通らず、何年も認可外へ通わせている方もいます。働きたいママに優しい環境を作っていただきたいです。

幼児教育の無償化はとても期待しています。しかし、家庭で行う教育の増加、他人を信用しにくい社会環境、給与の昇給に比べて仕事量及び、税金の増加が大きいなど、親の負担が多い時代なので、子どもの為にも片親の給与で厳しくも生きていけるのであれば今回の無償化程度では、共働きのスケールメリットは感じない。

支援センター、児童館などに駐車場があると、行きやすくなる。

子どもに発達障害があるため、児童館などに行っても他の子どもとうまく遊ぶことができません。障がいのある子どもの集まりがあるといいなと思います。

那覇市(おもろまち)は子どもが遊べる公園が少ないです。歩道もポコポコしている所が多く、ベビーカーで通りづらいです。

現在子どもが利用させてもらっている子育て支援センターは3歳になる誕生日の末日までしか利用できない決まりになっています。こどもは8月生まれなので、幼稚園に入園するまでの約半年(8月31日までの利用で、4月入園)、利用できる施設をまた新たに見つけないといけないので、せめて3月末まで利用したい。

児童館に関しては、設備が整っているところが比較的にある方だとは思いますが、節電のためなのか、室内が暗くてあまり利用したいとは思わない。おもちゃなども消毒されているのか不安。

土日祝日は、つどいの広場、子育て支援センター、児童館の開始時間を早めてほしい。つどいの広場、子育て支援センターに駐車場もしくは、近くのパーキングにとめたら割引制度がほしい。

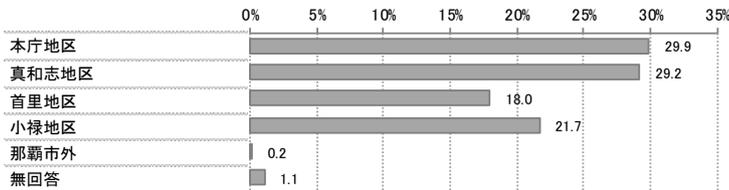
10月から、0~3歳の無認可保育園の保育料も免除してほしいです。

那覇市民が格安で利用できる、キッズパークみたいな施設があって欲しい。雨の日や暑すぎる日の遊び場が少なすぎる。児童館は小さいので、行ってもごちゃごちゃしている。公園の遊具は、よく定検中なので遊べない時も多い。公民館などでリサイクルで使わなくなったおもちゃを持ち寄ってみんなで遊ぶ機会もあつたら良いと思う。(おもちゃを交換して色々なおもちゃで遊べる。絵本なども)

4.小学生児童家庭二一ズ調査の結果

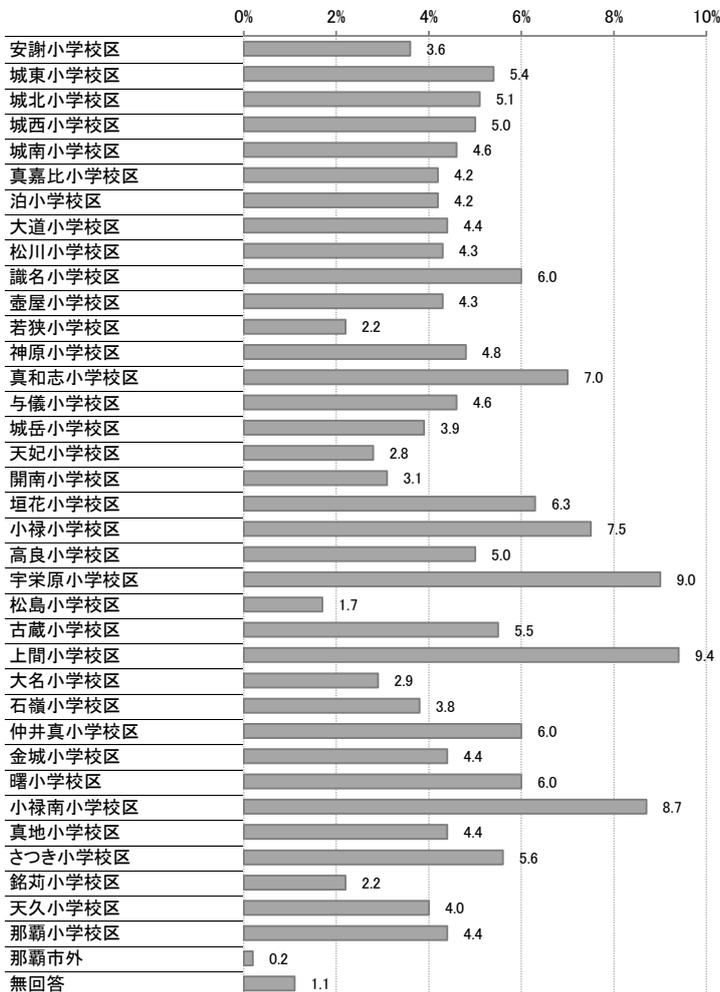
問1 住んでいる地区

回答者の住んでいる地区は、「本庁地区」が 29.9%と最も多く、次いで「真和志地区」(29.2%)、「小祿地区」(21.7%)の順となっている。



居住地区

居住地区	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
本庁地区	718	29.9
真和志地区	701	29.2
首里地区	431	18.0
小祿地区	520	21.7
那覇市外	4	0.2
無回答	27	1.1



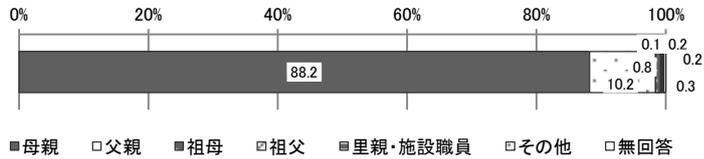
小学校区	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
安謝小学校区	86	3.6
城東小学校区	129	5.4
城北小学校区	123	5.1
城西小学校区	120	5.0
城南小学校区	111	4.6
真嘉比小学校区	100	4.2
泊小学校区	101	4.2
大道小学校区	105	4.4
松川小学校区	103	4.3
識名小学校区	145	6.0
壺屋小学校区	102	4.3
若狭小学校区	52	2.2
神原小学校区	114	4.8
真和志小学校区	169	7.0
与儀小学校区	110	4.6
城岳小学校区	94	3.9
天妃小学校区	67	2.8
開南小学校区	74	3.1
垣花小学校区	150	6.3
小祿小学校区	180	7.5
高良小学校区	119	5.0
宇栄原小学校区	216	9.0
松島小学校区	40	1.7
古蔵小学校区	131	5.5
上間小学校区	225	9.4
大名小学校区	69	2.9
石嶺小学校区	92	3.8
仲井真小学校区	144	6.0
金城小学校区	105	4.4
曙小学校区	144	6.0
小祿南小学校区	208	8.7
真地小学校区	106	4.4
さつき小学校区	135	5.6
銘苺小学校区	52	2.2
天久小学校区	95	4.0
那覇小学校区	105	4.4
那覇市外	4	0.2
無回答	27	1.1

※記入された郵便番号と丁目を基に集計をしているため、居住地区や小学校区が複数の管轄にまたがる地区では、複数回答として集計しております。

(1) お子さんご家族の状況について

問2 調査票の回答者

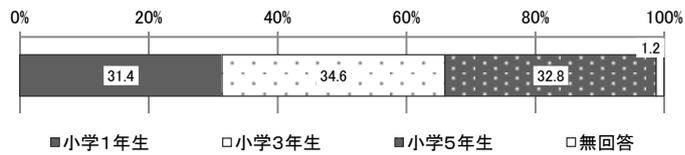
「母親」が88.2%と最も多く、次いで「父親」(10.2%)、「祖母」(0.8%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
母親	2,117	88.2
父親	244	10.2
祖母	19	0.8
祖父	3	0.1
里親・施設職員	4	0.2
その他	4	0.2
無回答	8	0.3

問3 お子さんの学年

「小学3年生」が34.6%と最も多く、次いで「小学5年生」(32.8%)、「小学1年生」(31.4%)の順となっている。

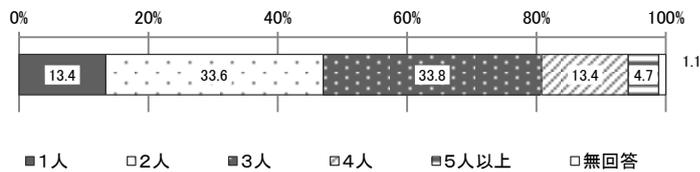


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
小学1年生	753	31.4
小学3年生	831	34.6
小学5年生	786	32.8
無回答	29	1.2

※ニーズ調査については、那覇市内の全小学校の小学1年生・3年生・5年生を対象に実施した。

問4 子どもの人数

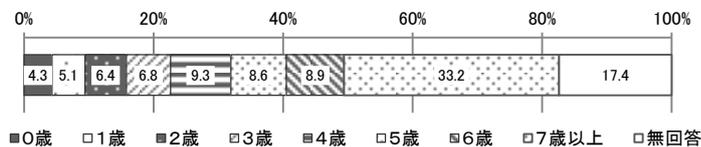
「3人」が33.8%と最も多く、次いで「2人」(33.6%)、「4人」(13.4%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
1人	321	13.4
2人	806	33.6
3人	812	33.8
4人	322	13.4
5人以上	112	4.7
無回答	26	1.1

問4 末子の方の年齢

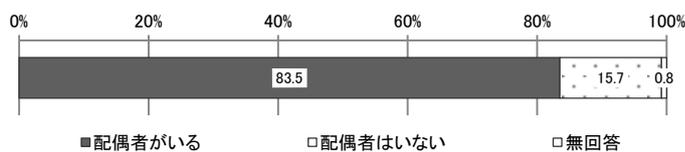
「7歳以上」が33.2%と最も多く、次いで「4歳」(9.3%)、「6歳」(8.9%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,052	100.0
0歳	89	4.3
1歳	104	5.1
2歳	131	6.4
3歳	139	6.8
4歳	191	9.3
5歳	176	8.6
6歳	182	8.9
7歳以上	682	33.2
無回答	358	17.4

問5 ご回答いただいている方の配偶関係について

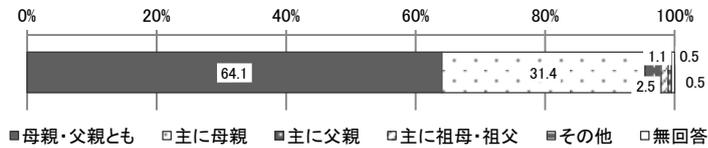
「配偶者がいる」が83.5%と最も多く、次いで「配偶者がいない」(15.7%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
配偶者がいる	2,002	83.5
配偶者がいない	377	15.7
無回答	20	0.8

問6 ご家庭で、子育てや教育を主に行っている方

「母親・父親とも」が64.1%と最も多く、次いで「主に母親」(31.4%)、「主に父親」(2.5%)の順となっている。

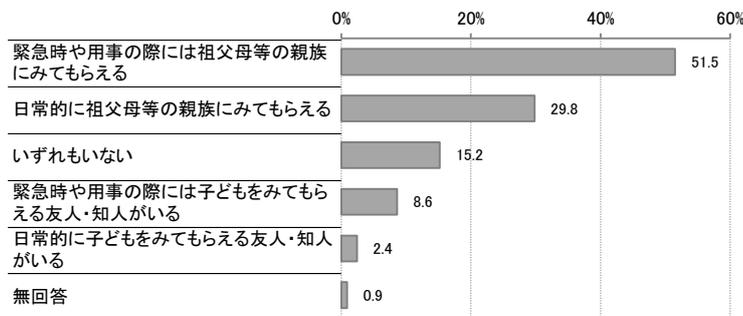


	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
母親・父親とも	1,537	64.1
主に母親	753	31.4
主に父親	60	2.5
主に祖母・祖父	26	1.1
その他	11	0.5
無回答	12	0.5

(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる方はいですか

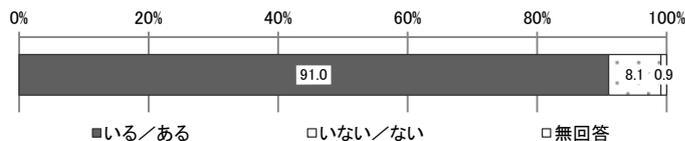
「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が51.5%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(29.8%)、「いずれもない」(15.2%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1,236	51.5
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	714	29.8
いずれもない	365	15.2
緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	207	8.6
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	57	2.4
無回答	22	0.9

問8 子育てや教育に関して相談できる人や場所がありますか

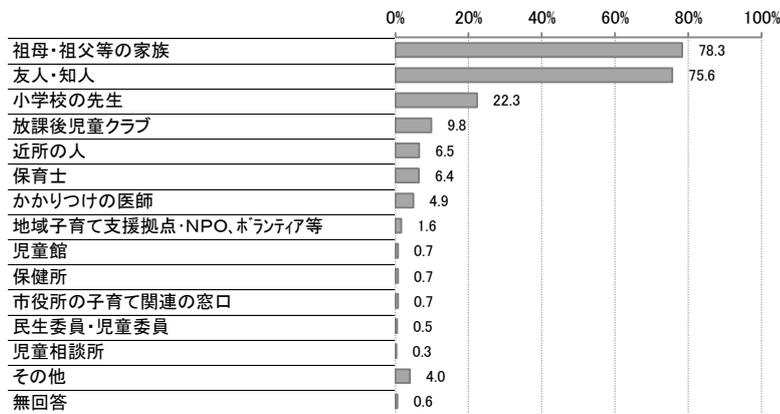
「いる／ある」が91.0%と最も多く、次いで「いない／ない」(8.1%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
いる／ある	2,184	91.0
いない／ない	194	8.1
無回答	21	0.9

問8-1 子育てや教育に関して相談できる人や場所について

「祖母・祖父等の家族」が 78.3%と最も多く、次いで「友人・知人」(75.6%)、「小学校の先生」(22.3%)の順となっている。



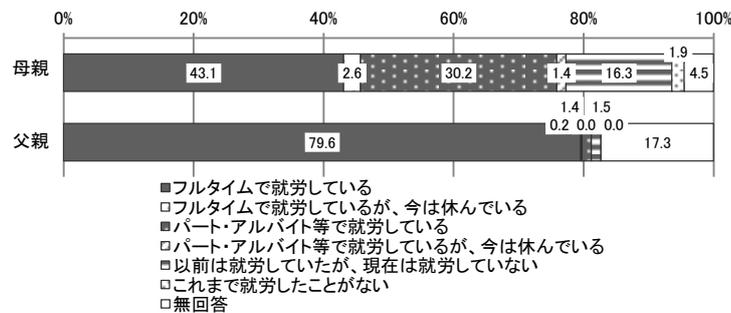
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,184	100.0
祖母・祖父等の家族	1,711	78.3
友人・知人	1,651	75.6
小学校の先生	486	22.3
放課後児童クラブ	215	9.8
近所の人	142	6.5
保育士	139	6.4
かかりつけの医師	106	4.9
地域子育て支援拠点・NPO、ボランティア等	36	1.6
児童館	16	0.7
保健所	15	0.7
市役所の子育て関連の窓口	16	0.7
民生委員・児童委員	12	0.5
児童相談所	7	0.3
その他	88	4.0
無回答	13	0.6

(3) 保護者の就労状況について

問9、問12 現在の就労状況について (母親、父親)

母親は、「フルタイムで就労している」が 43.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している」(30.2%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(16.3%)の順となっている。

父親は、「フルタイムで就労している」が 79.6%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」(1.5%)、「パート・アルバイト等で就労している」(1.4%)の順となっている。

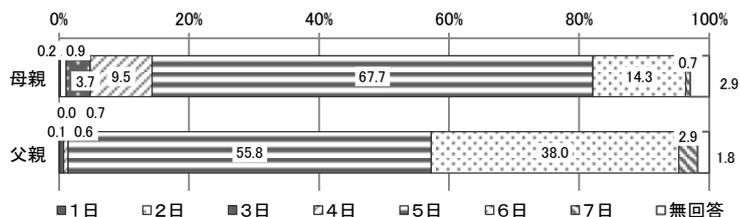


	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0	2,399	100.0
フルタイムで就労している	1,034	43.1	1,910	79.6
フルタイムで就労しているが、今は休んでいる	62	2.6	5	0.2
パート・アルバイト等で就労している	725	30.2	33	1.4
パート・アルバイト等で就労しているが、今は休んでいる	33	1.4	1	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	390	16.3	35	1.5
これまで就労したことがない	46	1.9	-	-
無回答	109	4.5	415	17.3

問9-1、問12-1 1週あたりの就労日数（母親、父親）

母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が67.7%と最も多く、次いで「6日」(14.3%)、「4日」(9.5%)の順となっており、1日あたりの就労時間は、「8～9時間未満」が37.6%と最も多く、次いで「6～7時間未満」(14.7%)、「7～8時間未満」(12.6%)の順となっている。

父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が55.8%と最も多く、次いで「6日」(38.0%)、「7日」(2.9%)の順となっており、1日あたりの就労時間は、「8～9時間未満」が41.8%と最も多く、次いで「10時間以上」(33.8%)、「9～10時間未満」(15.8%)の順となっている。



	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,854	100.0	1,492	100.0
1日	4	0.2	1	0.1
2日	16	0.9	-	-
3日	69	3.7	9	0.6
4日	176	9.5	11	0.7
5日	1,256	67.7	833	55.8
6日	266	14.3	567	38.0
7日	13	0.7	44	2.9
無回答	54	2.9	27	1.8

1日あたりの就労時間	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,854	100.0	1,949	100.0
3時間未満	8	0.4	5	0.3
3～4時間未満	20	1.1	3	0.2
4～5時間未満	99	5.3	2	0.1
5～6時間未満	221	11.9	8	0.4
6～7時間未満	272	14.7	11	0.6
7～8時間未満	233	12.6	48	2.5
8～9時間未満	697	37.6	815	41.8
9～10時間未満	147	7.9	308	15.8
10時間以上	113	6.1	659	33.8
無回答	44	2.4	90	4.6

問9-2、問12-2 家を出る時刻、帰宅する時刻（母親、父親）

母親の家を出る時刻は、「7時台」が37.3%と最も多く、次いで「8時台」(35.2%)、「9時台」(15.0%)の順となっており、帰宅する時刻は、「18時台」が32.2%と最も多く、次いで「19時台」(16.8%)、「17時台」(14.5%)の順となっている。

父親の家を出る時刻は、「7時台」が41.1%と最も多く、次いで「8時台」(25.0%)、「6時台」(13.4%)の順となっており、帰宅する時刻は、「19時台」が25.0%と最も多く、次いで「18時台」(23.8%)、「20時台」(16.8%)の順となっている。

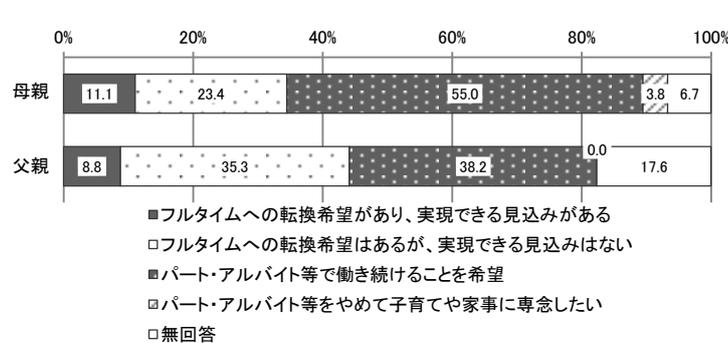
家を出る時刻	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,492	100.0	1,949	100.0
6時台	23	1.5	262	13.4
7時台	556	37.3	802	41.1
8時台	525	35.2	487	25.0
9時台	224	15.0	113	5.8
10時台	60	4.0	44	2.3
11時台	19	1.3	13	0.7
12時台	11	0.7	13	0.7
13時台	7	0.5	13	0.7
14時台	7	0.5	15	0.8
15時台	3	0.2	10	0.5
16時台	1	0.1	9	0.5
17時台	-	-	6	0.3
18時台	-	-	5	0.3
19時台	1	0.1	7	0.4
20時台	1	0.1	10	0.5
21時台	3	0.2	6	0.3
22時台	-	-	-	-
23時台	1	0.1	6	0.3
24時台	-	-	-	-
1時台	-	-	4	0.2
2時台	2	0.1	2	0.1
3時台	1	0.1	8	0.4
4時台	5	0.3	9	0.5
5時台	4	0.3	38	1.9
無回答	38	2.5	67	3.4

帰宅する時刻	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,492	100.0	1,949	100.0
6時台	-	-	6	0.3
7時台	-	-	4	0.2
8時台	-	-	4	0.2
9時台	-	-	12	0.6
10時台	1	0.1	6	0.3
11時台	2	0.1	1	0.1
12時台	12	0.8	3	0.2
13時台	44	2.9	1	0.1
14時台	76	5.1	3	0.2
15時台	124	8.3	11	0.6
16時台	164	11.0	29	1.5
17時台	216	14.5	111	5.7
18時台	480	32.2	464	23.8
19時台	251	16.8	487	25.0
20時台	41	2.7	327	16.8
21時台	12	0.8	177	9.1
22時台	7	0.5	86	4.4
23時台	4	0.3	46	2.4
24時台	2	0.1	31	1.6
1時台	1	0.1	16	0.8
2時台	6	0.4	18	0.9
3時台	2	0.1	8	0.4
4時台	-	-	2	0.1
5時台	-	-	7	0.4
無回答	47	3.2	89	4.6

問10、問13 フルタイムへの転換希望（母親、父親）

母親は、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」が55.0%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(23.4%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(11.1%)の順となっている。

父親は、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」が38.2%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(35.3%)の順となっている。

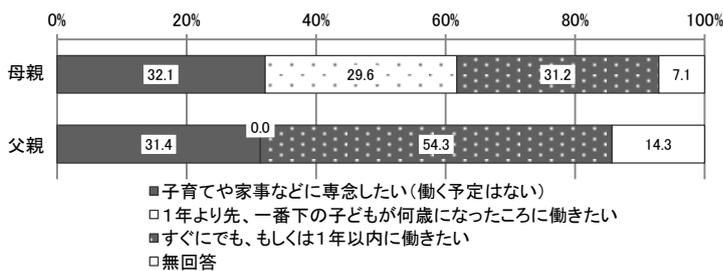


	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	758	100.0	34	100.0
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	84	11.1	3	8.8
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	177	23.4	12	35.3
パート・アルバイト等で働き続けることを希望	417	55.0	13	38.2
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	29	3.8	-	-
無回答	51	6.7	6	17.6

問 11、問 14 働きたいという希望（母親、父親）

母親は、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 32.1%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(31.2%)、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに働きたい」(29.6%)の順となっており、一番下の子どもが何歳になったら働きたいと答えた人は「10歳以上」が 36.4%と最も多く、次いで「7歳」(12.4%)、「6歳」(9.3%)の順となっている。

父親は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 54.3%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」(31.4%)の順となっており、一番下の子どもが何歳になったら働きたいと答えた人は回答がありませんでした。



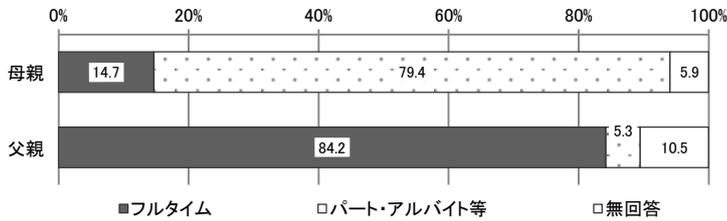
	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	436	100.0	35	100.0
子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	140	32.1	11	31.4
1年より先、一番下の子どもが何歳になったら働きたい	129	29.6	-	-
すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	136	31.2	19	54.3
無回答	31	7.1	5	14.3

下の子がいくつになったら働きたいか	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	129	100.0	-	-
1歳	7	5.4	-	-
2歳	4	3.1	-	-
3歳	9	7.0	-	-
4歳	10	7.8	-	-
5歳	5	3.9	-	-
6歳	12	9.3	-	-
7歳	16	12.4	-	-
8歳	6	4.7	-	-
9歳	3	2.3	-	-
10歳以上	47	36.4	-	-
無回答	10	7.8	-	-

問 11、問 14 希望する働き方（母親、父親）

母親は、「パート・アルバイト等」が 79.4%と最も多く、次いで「フルタイム」(14.7%)の順となっている。

父親は、「フルタイム」が 84.2%となっている。



	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	136	100.0	19	100.0
フルタイム	20	14.7	16	84.2
パート・アルバイト等	108	79.4	1	5.3
無回答	8	5.9	2	10.5

問 11、問 14 パート・アルバイト等を希望する1週あたりの日数（母親、父親）

母親は、「4日」が 38.0%と最も多く、次いで「5日」(32.4%)、「3日」(19.4%)の順となっており、1日あたりの時間は、「5時間」が 44.4%と最も多く、次いで「6時間」(29.6%)、「4時間」(13.9%)の順となっている。

父親は、「1日」が 100.0%となっており、1日あたりの時間は、「4時間」が 100.0%となっている。

	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	108	100.0	1	100.0
1日	-	-	-	-
2日	2	1.9	-	-
3日	21	19.4	1	100.0
4日	41	38.0	-	-
5日	35	32.4	-	-
無回答	9	8.3	-	-

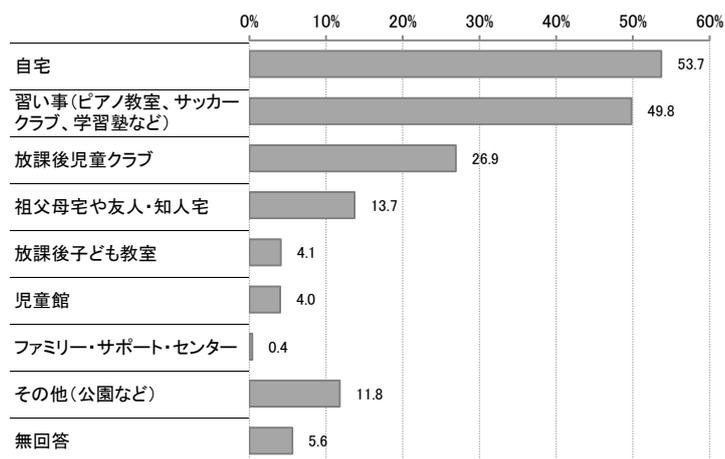
	母親		父親	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
総数	108	100.0	1	100.0
3時間	-	-	-	-
4時間	15	13.9	1	100.0
5時間	48	44.4	-	-
6時間	32	29.6	-	-
7時間	3	2.8	-	-
無回答	10	9.3	-	-

(4) お子さんの放課後の過ごし方について

問 15 放課後の時間の過ごし方【現状】

「自宅」が 53.7%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(49.8%)、「放課後児童クラブ」(26.9%)の順となっている。

放課後児童クラブの下校時からの時間は、「18時30分まで」が 28.8%と最も多く、次いで「19時まで」(13.3%)、「18時まで」(10.2%)の順となっている。



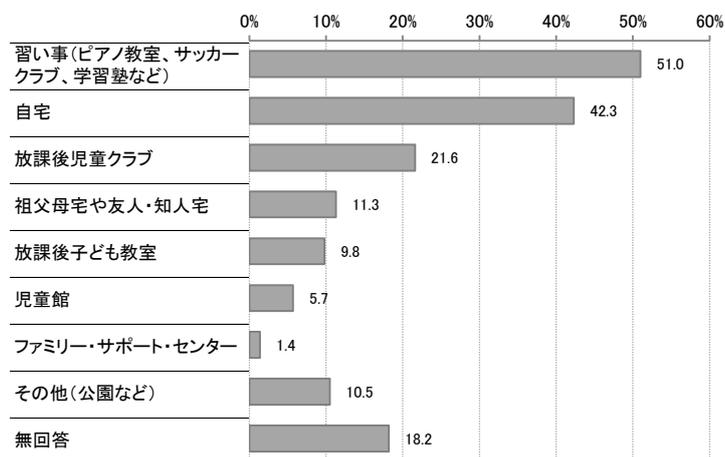
	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	2,399	100.0	
自宅	1,289	53.7	3.7日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1,195	49.8	3.0日
放課後児童クラブ	646	26.9	4.9日
祖父母宅や友人・知人宅	328	13.7	3.1日
放課後子ども教室	99	4.1	2.5日
児童館	95	4.0	2.2日
ファミリー・サポート・センター	10	0.4	3.4日
その他(公園など)	284	11.8	2.4日
無回答	134	5.6	

放課後児童クラブの下校時からの時間	件数 (件)	構成比 (%)
総数	646	100.0
15時30分まで	-	-
16時まで	-	-
16時30分まで	6	0.9
17時まで	7	1.1
17時30分まで	38	5.9
18時まで	66	10.2
18時30分まで	186	28.8
19時まで	86	13.3
19時30分まで	54	8.4
20時まで	1	0.2
20時30分まで	-	-
21時まで	-	-
21時30分まで	-	-
無回答	202	31.3

問 15 放課後の時間の過ごし方【今後の希望】

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 51.0%と最も多く、次いで「自宅」(42.3%)、「放課後児童クラブ」(21.6%)の順となっている。

放課後児童クラブの下校時からの時間は、「18時30分まで」が 28.8%と最も多く、次いで「19時まで」(8.9%)、「19時30分まで」(8.5%)の順となっている。



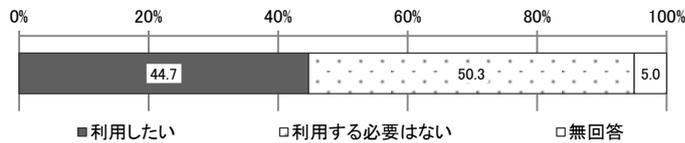
	件数 (件)	構成比 (%)	平均 (日数)
総数	2,399	100.0	
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1,224	51.0	2.9日
自宅	1,014	42.3	3.4日
放課後児童クラブ	518	21.6	4.6日
祖父母宅や友人・知人宅	270	11.3	2.9日
放課後子ども教室	236	9.8	2.4日
児童館	137	5.7	2.0日
ファミリー・サポート・センター	33	1.4	1.7日
その他(公園など)	253	10.5	2.2日
無回答	436	18.2	

放課後児童クラブの下校時からの時間	件数 (件)	構成比 (%)
総数	518	100.0
15時30分まで	1	0.2
16時まで	-	-
16時30分まで	4	0.8
17時まで	4	0.8
17時30分まで	37	7.1
18時まで	42	8.1
18時30分まで	149	28.8
19時まで	46	8.9
19時30分まで	44	8.5
20時まで	4	0.8
20時30分まで	1	0.2
21時まで	-	-
21時30分まで	-	-
無回答	186	35.9

問 16①土曜日の放課後児童クラブの利用希望

「利用する必要はない」が 50.3%と最も多く、次いで「利用したい」(44.7%)の順となっている。

希望する時間帯は、「10 時台」「11 時台」が 94.6%と最も多く、次いで「12 時台」(93.4%)、「13 時台」(92.8%)の順となっている。



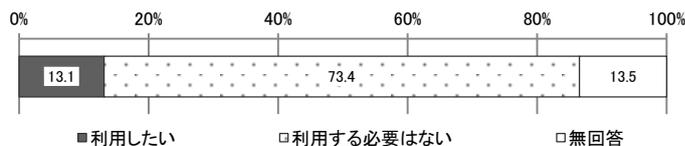
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	747	100.0
利用したい	334	44.7
利用する必要はない	376	50.3
無回答	37	5.0

希望する時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	334	100.0
6時台	-	-
7時台	48	14.4
8時台	219	65.6
9時台	309	92.5
10時台	316	94.6
11時台	316	94.6
12時台	312	93.4
13時台	310	92.8
14時台	302	90.4
15時台	291	87.1
16時台	248	74.3
17時台	168	50.3
18時台	29	8.7
19時台	3	0.9
20時台	-	-
21時台	-	-
無回答	5	1.5

問 16②日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

「利用する必要はない」が 73.4%と最も多く、次いで「利用したい」(13.1%)の順となっている。

希望する時間帯は、「10 時台」「11 時台」が 88.8%と最も多く、次いで「13 時台」(80.0%)、「9時台」「15 時台」「14 時台」(85.7%)の順となっている。



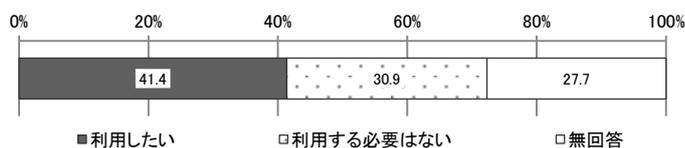
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	747	100.0
利用したい	98	13.1
利用する必要はない	548	73.4
無回答	101	13.5

希望する時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	98	100.0
6時台	-	-
7時台	20	20.4
8時台	64	65.3
9時台	84	85.7
10時台	87	88.8
11時台	87	88.8
12時台	83	84.7
13時台	86	87.8
14時台	84	85.7
15時台	84	85.7
16時台	76	77.6
17時台	57	58.2
18時台	13	13.3
19時台	2	2.0
20時台	-	-
21時台	-	-
無回答	2	2.0

問 17 長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

「利用したい」が 41.4%と最も多く、次いで「利用する必要はない」(30.9%)の順となっている。

希望する時間帯は、「10 時台」が 95.2%と最も多く、次いで「11 時台」(95.1%)、「13 時台」(94.0%)の順となっている。



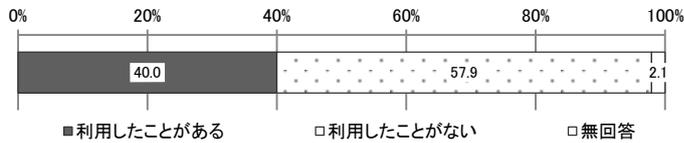
	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
利用したい	993	41.4
利用する必要はない	741	30.9
無回答	665	27.7

希望する時間帯	件数 (件)	構成比 (%)
総数	993	100.0
6時台	-	-
7時台	195	19.6
8時台	707	71.2
9時台	919	92.5
10時台	945	95.2
11時台	944	95.1
12時台	928	93.5
13時台	933	94.0
14時台	923	93.0
15時台	885	89.1
16時台	812	81.8
17時台	636	64.0
18時台	156	15.7
19時台	4	0.4
20時台	-	-
21時台	-	-
無回答	29	2.9

(5) 児童館について

問 18 児童館の利用状況

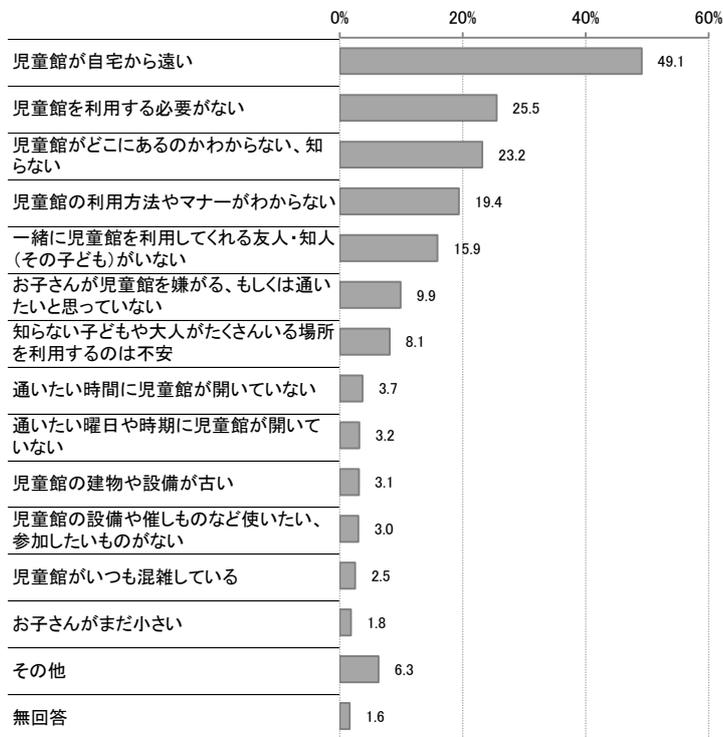
「利用したことがない」が 57.9%と最も多く、次いで「利用したことがある」(40.0%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
利用したことがある	959	40.0
利用したことがない	1,390	57.9
無回答	50	2.1

問 18- 1 児童館を利用しなかった理由

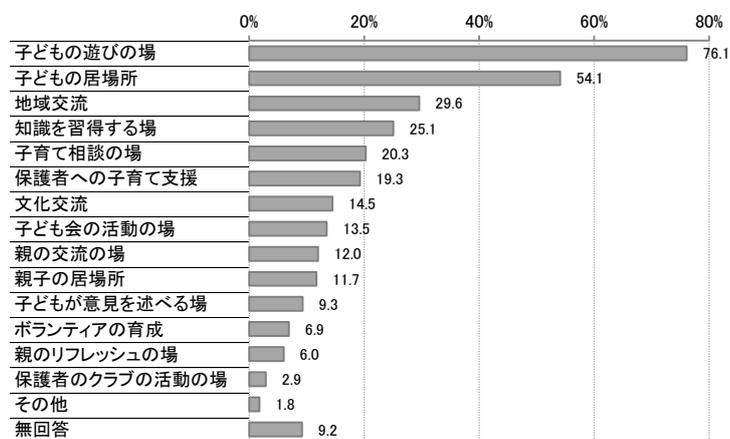
「児童館が自宅から遠い」が 49.1%と最も多く、次いで「児童館を利用する必要がない」(25.5%)、「児童館がどこにあるのかわからない、知らない」(23.2%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	1,390	100.0
児童館が自宅から遠い	683	49.1
児童館を利用する必要がない	355	25.5
児童館がどこにあるのかわからない、知らない	322	23.2
児童館の利用方法やマナーがわからない	269	19.4
一緒に児童館を利用してくれる友人・知人(その子ども)がいない	221	15.9
お子さんが児童館を嫌がる、もしくは通いたくはない	137	9.9
知らない子どもや大人がたくさんいる場所を利用するのは不安	113	8.1
通いたい時間に児童館が開いていない	51	3.7
通いたい曜日や時期に児童館が開いていない	45	3.2
児童館の建物や設備が古い	43	3.1
児童館の設備や催しものなど使いたい、参加したいものがない	42	3.0
児童館がいつも混雑している	35	2.5
お子さんがまだ小さい	25	1.8
その他	88	6.3
無回答	22	1.6

問 19 児童館に期待する役割

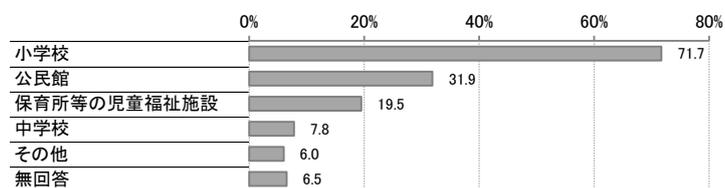
「子どもの遊びの場」が 76.1%と最も多く、次いで「子どもの居場所」(54.1%)、「地域交流」(29.6%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
子どもの遊びの場	1,826	76.1
子どもの居場所	1,299	54.1
地域交流	710	29.6
知識を習得する場	601	25.1
子育て相談の場	486	20.3
保護者への子育て支援	464	19.3
文化交流	349	14.5
子ども会の活動の場	324	13.5
親の交流の場	288	12.0
親子の居場所	280	11.7
子どもが意見を述べる場	224	9.3
ボランティアの育成	166	6.9
親のリフレッシュの場	144	6.0
保護者のクラブの活動の場	70	2.9
その他	44	1.8
無回答	221	9.2

問 20 児童館を他の施設と併設する場合によいと思う施設

「小学校」が 71.7%と最も多く、次いで「公民館」(31.9%)、「保育所等の児童福祉施設」(19.5%)の順となっている。



	件数 (件)	構成比 (%)
総数	2,399	100.0
小学校	1,719	71.7
公民館	766	31.9
保育所等の児童福祉施設	468	19.5
中学校	187	7.8
その他	144	6.0
無回答	156	6.5

問 21 那覇市の子育ての環境や子育て支援、児童館に関する意見

子育ての環境や子育て支援、児童館に関する意見を抜粋して記載しています。

児童館が日曜日も利用できたら、助かります。親が仕事の時があるので日曜日もあけて下さると良いと思います。

医療費助成を中学卒業まで通院も支給して欲しい。(せめて定期通院が必要な子だけでも続けて欲しいです)

児童館が遠いので子どもだけで行ったりはできないし、小学校が違うといじめられそうでいかせられないので、小学校の近くに1つつあれば、その地域の子達、近所の子ともう少し、友達が増えてくれるのではないのでしょうか。

共働きが多い中、学校へのボランティア依頼が多い。出来る人、やる人は決まっている。

小学校の近所にいらっしゃるお年寄りへボランティアの呼びかけしてはいかがでしょうか。たとえば休み時間の10分間、教室に大人が1人いるだけで”いじめ”もなくなるとか。老人会をもっと活用して下さい！！

実家が離島のため、子どもが熱をだした時など見てもらう人がいないため、病児保育を利用しています。1日の利用人数が少ないと感じる時があります。病児保育の数と施設をもっと増やしてほしいです。働きながら、どうしても休むことができない時など預けることができ、とても助かっています。

近所に公園がありますが”子どもの声がうるさい”等のクレームが多くて(学校や本人へ)自由に遊ぶことができず居場所がない。

体を動かして遊べる場所が欲しい。

地域社会の子育てへの理解が欲しいです。

放課後下校時、下校の道路にボランティアや警察官が立っていただと、安心です。

私の住んでいる地域では、児童館も遠く、放課後は学校で遊んではいけない等があり、放課後や土、日、祝日に遊べる場所がありません。また、学童は経済的に行かせる事ができません。なので、もっと子ども達がのびのび身体を使って遊べる場所を作ってほしいと思います。

松川付近に公園や児童館公共の場が非常に少ないと感じています。近くに、図書館や公園が増えると嬉しいです。

中学まで医療費無料化してほしいです。

放課後児童クラブの数を増やすことと、その質を向上させてほしいです(教員の数、教員の質、部屋が狭い割に子供の数が多く、宿題をするのもままならない。)

金城児童館は、子ども達が安心してすごせる場所になっています。勉強場や体育館もあり子ども達に人気の場となっており、親としても安心しております。

老人との会話も少なくなってきたので、学童期(とくに小学生)の時、老人とふれあう機会があるといいかなあと思う。

働きたくても学童の収容人数が限られ、求職活動もそこで躊躇して先に進めない。

放課後居場所作りが安心安全健全に進むことを切に願います。よろしく願います。

那覇市は、他の市町村に比べて認可保育園や児童クラブが多く、恵まれていると感じ、有りがたく思っています。

繁多川地域は、住宅密集地のせいか、子供の遊べる公園などが少ないため、整備していただけたら嬉しく思います。

私の子ども達が近くの児童館に通っていた頃は、児童館にある遊具(外)はかなり古いものが多く、メンテナンスもされていませんでした。

館内にあるおもちゃもこわれている物や古い物ばかりでした。

もっと子供達が安全に遊べるような所であってほしいと思います。

また、クラブも内容がいつも同じかんで変化がなかったのも、新しい取り組みをして欲しかったです

公園など遊べる場所が足りない。(子どもだけで遊べる場所)

遊具が整っていない。新しい所はいいが、以前からある遊具はそのままが多い。

ボランティアなどによる子ども食堂の開催や、宿題をみてる無料塾など、児童館を活用し、より地域に開かれた施設として運営されると良いと思う。

母子家庭ですが、学童の月額の前払い料金がなくて、とても預けられません。

母子家庭や低所得者向けの施策があるのか調べてもわからないし、あったとしても祖母と同居なので、所得制限にかかってしまう。

来年から下の子が小学校にあがるのでとても心配です。(2人とも学童に預けられないので、子供達だけで留守番です。)

本当に困っているのでなんとかしてほしい。

那覇市は共働きが多く、大人の目の届かない細かなケアを必要と思われる児童も少なくないと思います。授業中にヘルパーさんを増やしたり、こんなに年配の方が活発な土地です。シルバーさん方が、働く親子さんの変わりに登下校やパトロール等地域の方全体で子供達を見守れないのか?と思います。

お年寄を大切にすることも、子ども達をしっかりと成長させるのも同じ位大切だと思います。

十数年先の事、未来の事を考えて子ども達の生活、学習、発育をしっかりサポートできる様に取り組みを行ってください。宜しくお願いします。

ボール遊び・音をたてても影響のない場を提供していただければ、子ども達が日ごろ体を動かせる(体を動かして活動できる)と思う。

特に土・日・祝の運動場使用(親子であれば)許可頂けたら、自転車等の乗る練習にもなると思います。

児童館だよりを、もう少しわかりやすく記述してもらいたい。欲しい情報をぱっと見て得られるように。

児童館についての仕組みの分からない人には、Web サイトでも良いので、参照できること(資料)を示してもらえたら、利用しやすくなると思う。(活用例とか?)

他の市町村では低価格で公民館等で学童のような子どもたちがすごせる場所があるので那覇市にもあると助かる。どこの学童も高額で子の多い世帯には経済的に大変だと思う。

小学校に入ると放課後学童クラブも金額が高く利用するには難しいです。安心して遊べる場所も少なく友人の家などが遊び場になるため気が引けます。子どもの遊び場、放課後の居場所づくりが大変です。

子育てしやすい環境をつくっていただき感謝します。これからも那覇市の子ども達の為よろしく願います。

首里は住宅街で、子どもが走って遊べる場所がほとんどありません。近隣の公園は、お年寄りのスポーツのため利用するのが難しいことが多いので、子どもがおもいきり遊べる場があるといいと思います。

近くの学童が次々に閉鎖してしまい困っている。今までフルタイムで働いていたが、パートになった。フルタイムを希望しているが、学童がなく迷っている。近くの認可学童は定員や入所時期の都合で簡単には入れないと言われた。認可学童を増やしてほしい。また、入りやすくしてほしい。土曜も仕事がある事が多いので、土曜も開いてほしい。

地域行事(イベントや体験等)がもっとあってほしいし、情報がほしい。

英会話が身近にあってほしい

他の地区に住む友人から話を聞くと、子育て支援の幅は少ないと感じます。医療費など...

児童クラブも少なく、場所や設備が良くみえません。

公民館や図書館(市)が住んでいる地域にない。徒歩で通える距離にあるとよい。

県立図書館へ車で通っていたが、自宅から遠くになり又、駐車料金も負担となり家計にかなり影響がでている(本好きの子に育てたいが...)

放課後自習・家庭学習をみんなでできる場があると便利→小さな子に高学年が教えてあげたり、なわとびしたり、そろばん、読書したり...学校での延長だけど将来に役立つ基礎をしてほしい。

観光立県と言いながら...観光業に従事する者に、子育てがあってないと思います。

土・日・祝はどうしたら良いのか。正月、ゴールデンウィーク、仕事は休めない。子供達はどうしよう!!と連休のたびに不安はある!!早くどうかしてほしい。

他の市町村の様に中学生まで窓口で医療費無料にしてほしい。

公園が少ないので設備の整った公園が欲しい。

道が狭く通学路にも関わらず歩道がなく車通りが多いので、見ていてハラハラする事が多々あるので通学路には歩道が欲しいです。

遊べる環境が少ないと思います

どこにあるのか、どこに相談していいのか、わからない人も多いのではないかと、思います。

悩んだ時、どこにどんな内容をどこで聞いてもらえるか、アドバイスがもらえる所があるか、など、詳しく書かれたポスターなんかがあると、いいんじゃないかと思えます。

上手に書けず伝わるかわかりませんが、もっと目に付く場にたくさんの情報があるといいのではないかと思います。

早く、中学生又は高校生までの医療費の免除を検討してほしい。負担が大きい。

放課後、学校の校庭で遊ばせてもらえれば交通事故や不審者などの心配が減るので使わせて欲しい。

放課後子ども教室は低学年対象が多く、全学年対象の子どもの居場所が欲しい。公園やグラウンドなど子ども達が体を動かせる場所が欲しい。

学校の運動場有効利用。共働き家庭にはなくてはならない放課後児童クラブ。拡充を希望しますが、先生方の資格等の取得と人員確保をお願いします。先生方には子育ての相談や、子どもの様子など、とてもとても感謝しています。(以前利用して退会した)

5. 資料

(1) 調査票（就学前児童家庭）

那覇市子ども・子育てに関するニーズ調査

【就学前児童保護者の方への調査ご協力のお願い】

皆様には日頃より那覇市政にご理解とご協力をたまり誠ありがとうございます。

さて、国の「子ども・子育て支援新制度」は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向け、「第2期那覇市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

このため、市民の皆様の子育て環境や教育、保育の利用状況についてのご要望・ご意見などを把握するべく、「那覇市の子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、那覇市にお住まいの就学前のお子さんを無作為に4000人抽出し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものです。このアンケートから個人を特定することは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月 那覇市長 城間 幹子



《ご記入にあたってのお願い》

- このアンケートは、封筒のあて名のお子さんについて、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きにご注意ください。
- 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後1時→13時）でご記入ください。
- 設問文を読み、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。「○は1つ」、「あてはまる番号すべてに○」などの指示にしたがって回答してください。
- 設問によっては、（ ）内に人数や時間を直接記入するものがありますのでご注意ください。
- 選択肢の内、その他を選んだ場合は（ ）内にできるだけ具体的にその内容をご記入ください。
- 答えたくない質問やあてはまらない質問には、答えなくても結構です。

○ご記入がすみましたら、**2月7日（木）**までにご提出ください。

○通っている保育園・幼稚園で受け取った方は、配布時の封筒に入れ、園に直接お渡しください。

○郵送で受け取った方は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

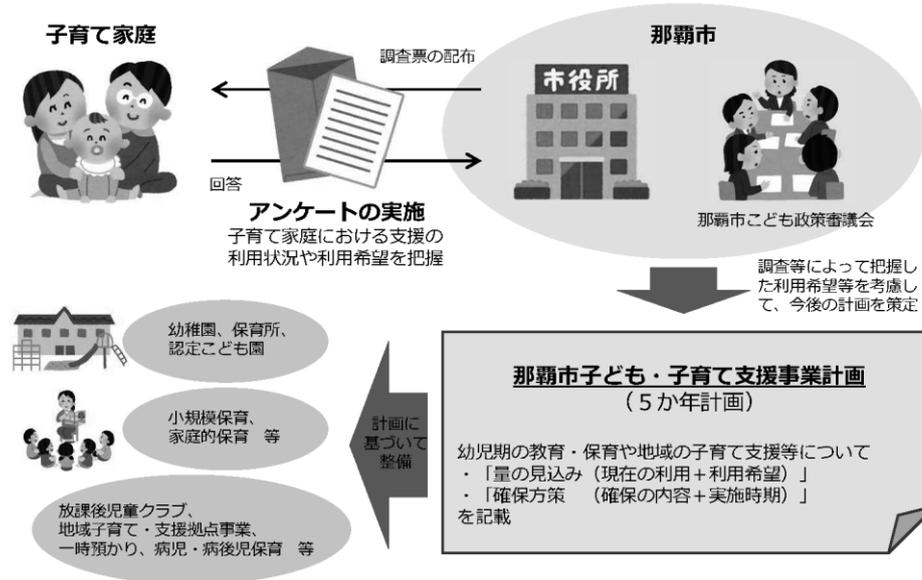
※お子さんによっては、通っている保育園・幼稚園を通して重複して本調査票がお手元に届く場合もございます。その場合は園からの調査票へご記入し直接、園の方へご提出ください。（郵送分は破棄してください。）

※ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

那覇市役所 こどもみらい部 こども政策課（保育対策・企画グループ）

TEL：098-861-2110 FAX：098-917-0106

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して教育を行う施設
(学校教育法第22条)
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問16までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問17以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

1. お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区についておうかがいします。郵便番号、住所をご記入ください。

例：900-8585 泉崎1丁目（番地の記入は必要ありません）

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 この調査票はどなたがご回答いただけますか。お子さんからみた関係で、お答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 母親	3 祖母	5 里親・施設職員
2 父親	4 祖父	6 その他（ ）

問3 お子さんの生年月を記入してください。（ ）内に数字でご記入ください。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。
また、2人以上いらっしゃる場合は、末子の年齢を記入してください。
（ ）内に数字でご記入ください。

（ ）人 末子の年齢（ ）歳

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 配偶者がいる	2 配偶者がいない
----------	-----------

問6 お子さんの子育てや教育は、主にどなたがおこなっていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 母親・父親とも	3 主に父親	5 その他
2 主に母親	4 主に祖母・祖父	（ ）

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている人や施設として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はお子さんからみた関係です。

1 母親・父親とも	5 祖母・祖父	9 その他
2 母親	6 幼稚園)
3 父親	7 保育園・認定こども園	
4 友人・知人	8 認可外保育施設	

問8 保護者がお子さんの面倒を見られないときに、お子さんの面倒はどなたにみてもらえますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 日常的に祖母・祖父等の親族にみてもらえる
2 緊急時もしくは用事の際には祖母・祖父等の親族にみてもらえる
3 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5 いずれもない

問9 お子さんの子育てや教育に影響すると思われる環境として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 家庭	3 幼稚園	5 認可外保育施設
2 地域	4 保育園・認定こども園	6 その他 ()

問10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人または場所はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 いる／ある ⇒問10-1	2 いない／ない ⇒問11
----------------	---------------

問10で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 気軽に相談できる人や場所について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 祖母・祖父等の家族	6 地域子育て支援拠点・	10 かかりつけの医師
2 友人や知人	NPO、ボランティア等	11 市役所の子育て関連の窓口
3 近所の人	7 保育士	12 児童相談所
4 児童館	8 幼稚園教諭	13 その他
5 保健所	9 民生委員・児童委員	()

4. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

※あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※母親（問11～）と父親（問14～）の回答欄があります。お手数ですがそれぞれにお答えください。

ひとり親家庭の方は母親、父親のどちらかにお答えください。

※主たる保護者が父親・母親以外の場合は、問17におすすみください。

母親にうかがいます。

問11 母親の働いている状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 フルタイムで働いている	⇒問11-1
2 フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中）	
3 パート・アルバイトなどで働いている	
4 パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中）	
5 以前は働いていたが、今は働いていない	⇒問13
6 これまで働いたことがない	

※「フルタイム」…1週間に5日以上、1日に7時間以上の就労/「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問11で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

問11-2 家を出る時間と帰宅時間を（ ）内に数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間（ ）：（ ） 帰宅時間（ ）：（ ）

問11で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3 パート・アルバイトなどで働き続けることを希望している |
| 4 パート・アルバイトなどを辞めて子育てや家事に専念したい |

問11で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。

問13 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、
()内に数字でご記入ください。

- | |
|----------------------------------|
| 1 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） |
| 2 1年より先、一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい |
| 3 すぐにも、もしくは1年以内に働きたい |
| ⇒希望する働き方 |
| ア フルタイム |
| イ パート、アルバイトなど |
| ⇒1週あたり()日 1日あたり()時間 |

父親にうかがいます。

問14 父親の働いている状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※「フルタイム」…1週間に5日以上、1日に7時間以上の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

- | | |
|--|------------|
| 1 フルタイムで働いている | ⇒問14
-1 |
| 2 フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中） | |
| 3 パート・アルバイトなどで働いている | |
| 4 パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中） | |
| 5 以前は働いていたが、今は働いていない | ⇒問16 |
| 6 これまで働いたことがない | |

問14で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。

問14-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」
を()内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場
合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護
等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり()日 1日あたり()時間

問14-2 家を出る時間と帰宅時間を()内に数字でご記入ください。時間が一
定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・
育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間(:) 帰宅時間(:)

問14で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問15 フルタイムへの転換希望はありますか。

それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3 パート・アルバイトなどで働き続けることを希望している |
| 4 パート・アルバイトなどを辞めて子育てや家事に専念したい |

問14で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。

問16 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、
() 内に数字でご記入ください。

1 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2 1年より先、一番下の子どもが、() 歳になったころに働きたい
3 すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
⇒希望する働き方
ア フルタイム
イ パート、アルバイトなど
⇒1週あたり () 日 1日あたり () 時間

5. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についてうかがいます

問17 月曜日から金曜日に、幼稚園や保育園、こども園などの子どもを預かる施設やサービスを定期的に利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 利用している ⇒問17-1 | 2 利用していない ⇒問17-4 |
|-----------------|------------------|

問17で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 おさんは、平日どのような教育・保育サービスを利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1 公立幼稚園（通常の就園時間の利用）
2 私立幼稚園（通常の就園時間の利用）
3 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
4 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
5 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
6 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育するサービス）
7 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
9 その他の認可外保育施設
10 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育するサービス）
11 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるサービス）
12 その他 ※上記の分類がわからないときは、通っている施設名を記入してください。 ()

問17-2 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たりの日数、1日の時間帯を、()内に数字でご記入ください。時間は、(9)時から(18)時のように、24時間制でお答えください。

①現在	②希望
1週当たり () 日	1週当たり () 日
1日当たり () 時間	1日当たり () 時間
1日の時間帯 () 時 から () 時 まで	1日の時間帯 () 時 から () 時 まで

問17-2 ②で希望の時間帯として20時以降の時間を記入した方にうかがいます。

問17-3 通常の教育・保育サービスの時間帯以外の保育を希望する理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 両親とも夜間に就労している
2 父親もしくは母親一人での保育が困難な状況にある
3 その他 () |
|---|

問17で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問17-4 幼稚園や保育園などを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 利用する必要がない
(子どもの母親や父親が就労していない・子どもの教育や発達のためなどの理由)
2 子どもの祖母・祖父や親族の人が子どもをみている
3 近所の人や友人・知人が子どもをみている
4 利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない
5 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育園がない
8 子どもがまだ小さいため、() 歳くらいになったら利用しようと考えている
9 対象年齢に達していない
10 その他 () |
|---|

問18 幼稚園や保育園などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんに月曜日から金曜日に「定期的」に利用させたいものをお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

1 公立幼稚園（通常の就園時間の利用） 2 私立幼稚園（通常の就園時間の利用） 3 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ） 4 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの） 5 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） 6 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育するサービス） 7 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） 8 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの） 9 その他の認可外保育施設 10 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育するサービス） 11 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるサービス） 12 その他（ ） 13 利用したいものはない ⇒問19	⇒問18-1
--	--------

問18で「1」か「2」か「3」に○をつけ、かつ「4」から「12」のいずれかに○をつけた方にかがいます。

問18-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1 はい	2 いいえ
------	-------

6. 地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問19 お子さんは、現在、「つどいの広場」「子育て支援センター」等（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1 「つどいの広場」「子育て支援センター」等	【 1週間当たり（ ）回 または 1か月当たり（ ）回程度 】
2 その他那覇市で実施している類似のサービス（具体名： ）	
3 利用していない	

問20 「つどいの広場」「子育て支援センター」等について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。基本利用は「無料」ですが、講座等では実費を徴収することがあります。

1	今は利用していないが、今後利用したい	
	[1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度]	
2	今は利用していないが、新たに利用したいとは思わない	
3	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	
	[1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度]	
4	すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない	

問21 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。

①～⑥のそれぞれA～Cについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

	A. 知っている		B. 利用したことがある		C. 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①保育所や認定こども園等での保育体験	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保育園、幼稚園及び認定こども園の園庭の開放等	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③育児講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤子どもの発達に関する相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての窓口相談・電話相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について

問22 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などの利用希望がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、（ ）内に数字でご記入ください。

時間は、(9:00～18:00)のように、24時間制でお答えください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい	

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 時間帯 (:) ~ (:)
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		

お子さんが「幼稚園」や「認定こども園」を利用されている方にうかがいます。

※幼稚園・認定こども園を利用されていない方 ⇒ 問25

問23 夏休み・冬休みなど長期休暇中に教育・保育サービスの利用を希望しますか。

希望がある場合は、() 内に数字でご記入ください。時間は、(9:00~18:00) のように24時間制で記入してください。

1 利用する必要はない
2 長期休暇中、ほぼ毎日使いたい [時間帯 (:) ~ (:)]
3 長期休暇中、週に数日利用したい [時間帯 (:) ~ (:)]

※平日に定期的に幼稚園や保育園を利用していない方 ⇒ 問25

8. お子さんが病気になったときの対応についてうかがいます

平日に定期的に幼稚園や保育園などを利用していると答えた方にうかがいます。

問24 この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育園などを利用できなかったことはありますか。

1 あった ⇒ 問24-1	2 なかった ⇒ 問25
---------------	--------------

問24で「1 あった」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 この1年間で、お子さんが病気やけがで幼稚園や保育園などを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。

あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について() 内に数字でご記入ください。(半日程度についても1日として数えてください。)

1年間の対処方法	日数
1 母親が休んだ	() 日
2 父親が休んだ	⇒ 問24-2 () 日
3 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4 母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた	() 日
5 病児・病後児保育を利用した	⇒ 問24-5 () 日
6 ベビーシッターを利用した	() 日
7 ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8 やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	() 日
9 その他 ()	() 日

※「病児・病後児保育」とは、保護者の方が仕事、疾病、出産、冠婚葬祭等のため、病気のお子さんを家庭で保育できないときに、一時的にそのお子さんを預かり、保護者の子育てを支援するものです。

※「ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問24-1で「1」か「2」または両方に○をつけた方にうかがいます。

問24-2 仕事を休んだときに「病児・病後児保育を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、希望がある方は()内に数字でご記入ください。

- | |
|--------------------------|
| 1 病児・病後児保育を利用したい ⇒ () 日 |
| 2 利用したいと思わない ⇒ 問24-4 |

問24-2で「1 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24-3 利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 幼稚園・保育園などに併設した施設で子どもをみてるサービス |
| 2 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス |
| 3 地域住民等などがその自宅などで子どもをみてるサービス
(ファミリーサポートセンター等) |
| 4 その他 () |

問24-2で「2 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問24-4 その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 母親・父親が仕事を休んで対応する |
| 2 病気の子どもの家族以外の人にみてもらうのは不安である |
| 3 サービスの質に不安がある |
| 4 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない |
| 5 利用料がかかる、高い |
| 6 利用料がわからない |
| 7 その他 () |

問24-1で「3」から「9」に○をつけた方にうかがいます。

問24-5 「母親・父親のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい。」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、選ばれた「3」から「9」でご記入された日数のうち、仕事を休んでお子さんの看病をしたいと思われた日数について、()内に数字でご記入ください。

- | |
|--------------------------|
| 1 仕事を休んで子どもをみたい ⇒ () 日 |
| 2 仕事を休んで子どもをみることは、非常に難しい |

9. あて名のお子さんの不定期の教育・保育サービスや一時預かり等の利用について

問25 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しました
か。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおよその利用日数について枠内に具
体的な数字を入れてください。

利用したサービス	日数（年間）
1 保育の一時預かり（私用など理由を問わずに、保育園などで一時的に子どもを保育するサービス）	（ ）日
2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合）	（ ）日
3 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるサービス）	（ ）日
4 ショートステイ事業（疾病等により家庭での養育が一時的に困難になった時、その児童を一時的に養育するサービス）	（ ）日
5 ベビーシッター	（ ）日
6 その他（ ）	（ ）日
7 利用していない ⇒問25-1	（ ）日

問25で「7 利用していない」に○をつけた方にかがいます。

問25-1 利用しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 特に利用する必要がない
2 利用したいサービスが地域にない
3 サービスの質に不安がある
4 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5 利用料がかかる、高い
6 利用料がわからない
7 自分がサービスの対象になるのかどうかかわからない
8 手続きなどサービスの利用方法がわからない
9 その他（ ）

問26 お子さんについて、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不
定期な仕事などを理由と
して、1年間に何日くらい子どもを預けるサービスを利用したいと思いますか。利用
希望の有無について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「1 利用したい」場合は、その利用目的として当てはまる番号すべてに○をつけ、
それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1 利用したい ⇒問26-1	合計（ ）日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事、リフレッシュ目的）	（ ）日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	（ ）日
ウ 不定期な仕事	（ ）日
エ その他（ ）	（ ）日
2 利用する必要はない ⇒問27	

問26で「1 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 | 幼稚園・保育園などの施設で子どもを保育するサービス |
| 2 | 地域住民等が子育てで家庭等の近くの場所で保育するサービス（ファミリー・サポート・センター） |
| 3 | その他（ ） |

問27 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）あてはまる番号1つに○をつけてください。「1 あった」場合は、その対処方法として当てはまるカタカナすべてに○をつけ、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1	あった	
	対処方法	泊数（年間）
	ア 親族・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（ ）泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設などで一定期間子どもを保護する事業）	（ ）泊
	ウ イ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど） を利用した	（ ）泊
	エ やむを得ず子どもを同行させた	（ ）泊
	オ やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ その他（ ）	（ ）泊
2	なかった	

あて名のお子さんが来年小学校に入学しない（5歳未満）の方 ⇒問30

10. あて名のお子さんが来年度小学校に入学する方に、小学校入学後の放課後の過ごし方について、うかがいます

※問28から問29は、だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問28 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）それぞれ、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数について、（ ）内に数字でご記入ください。

また、「放課後児童クラブ※」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。時間は、（18:00）のように24時間制で記入してください。

※放課後児童クラブ:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を有料で提供するものです。

※放課後子ども教室:地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。すべての小学生が利用できます。

【小学校低学年（1～3年生）】

1 自宅	週（ ）日くらい
2 祖母・祖父宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4 児童館	週（ ）日くらい
5 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6 放課後児童クラブ ⇒問29	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ : ）まで
7 ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8 その他（公園など）	週（ ）日くらい

【小学校高学年（4～6年生）】

1 自宅	週（ ）日くらい
2 祖母・祖父宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4 児童館	週（ ）日くらい
5 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6 放課後児童クラブ ⇒問29	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ : ）まで
7 ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8 その他（公園など）	週（ ）日くらい

問28で小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）のいずれかで「6 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問29 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。（18:00）のように24時間制で記入してください。

①土曜日	②日曜日・祝日
1 利用したい 〔時間帯（ : ）～（ : ）〕	1 利用したい 〔時間帯（ : ）～（ : ）〕
2 利用する必要はない	2 利用する必要はない

1 1. 児童館についてうかがいます

児童の健全育成を目的とする児童厚生施設です。

魅力的な遊び場、自然とのふれあいやおとしよりの交流など、子どもの生活体験を豊かにするための場や機会を提供します。

指導員による遊びの指導、子ども会や母親クラブ等の地域活動センターの役割も担います。

●利用時間 月～日 10:00～18:00（慰霊の日、こどもの日を除く祝日、年末年始、第3日曜日は休館）

※金城児童館は毎週日曜日は休館

●利用できる人 本市に住む乳幼児から18歳未満まで（乳幼児は保護者同伴）

問30 あて名のおさんは、児童館を利用したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 利用したことがある ⇒問31 | 2 利用したことがない ⇒問30-1 |
|------------------|--------------------|

問30で「2 利用したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問30-1 児童館を利用しなかった理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 児童館が自宅（もしくは保護者の仕事場）から遠い |
| 2 児童館の建物や設備が古い |
| 3 通いたい時間に児童館が開いていない |
| 4 通いたい曜日や時期に児童館が開いていない |
| 5 児童館の遊具などの設備や催しものなどに、お子さんが使いたいもの、参加したいものがない |
| 6 児童館がいつも混雑している |
| 7 お子さんが児童館を嫌がる、もしくは通いたいと思っていない |
| 8 知らない子どもや大人がたくさんいる場所を利用するのは不安 |
| 9 お子さんがまだ小さい |
| 10 一緒に児童館を利用してくれる友人・知人（その子ども）がいない |
| 11 児童館の利用方法やマナーがわからない |
| 12 児童館がどこにあるのかわからない、知らない |
| 13 児童館を利用する必要がない |
| 14 その他（) |

問3 1 児童館に期待する役割はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 子どもの遊びの場	6 子育て相談の場	11 保護者のクラブの活動の場
2 子どもの居場所	7 子どもが意見を述べる場	12 ボランティアの育成
3 保護者への子育て支援	8 知識を習得する場	13 地域交流
4 親子の居場所	9 親のリフレッシュの場	14 文化交流
5 親の交流の場	10 子ども会の活動の場	15 その他()

問3 2 もし、児童館を他の施設と併設して設置するとしたら、どのような施設に併設しているといいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 小学校	4 公民館
2 中学校	5 その他
3 保育所等の児童福祉施設	()

12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の支援制度についてうかがいます

問33 子どもが1歳（一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2 育児休業給付のみ知っていた |
| 3 保険料免除のみ知っていた |
| 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※問34 から問34-5は、母親・父親それぞれがご自身についてご回答ください。

問34 お子さんが生まれたときに、母親・父親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

また、取得していない場合は、その理由について、枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。

①母親	②父親
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した（取得中である） ⇒問34-1	2 取得した（取得中である） ⇒問34-1
3 取得していない 取得していない理由	3 取得していない 取得していない理由

- | |
|--|
| 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2 仕事が忙しかった
3 産休後に仕事に早く復帰したかった
4 仕事に戻るのが難しそうだった
5 昇給・昇格などが遅れそうだった
6 収入減となり、経済的に苦しくなる
7 保育園などに預けることができた
8 配偶者が育児休業制度を利用した
9 配偶者が無職である、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10 子育てや家事に専念するため退職した
11 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13 育児休業を取得できることを知らなかった
14 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15 その他（ ） |
|--|

問34の①または②で「2 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1 職場に復帰した ⇒問34-2	1 職場に復帰した ⇒問34-2
2 現在も育児休業中である ⇒問34-5	2 現在も育児休業中である ⇒問34-5
3 育児休業中に仕事をやめた	3 育児休業中に仕事をやめた

問34-1で「1 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問34-2 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育園の一斉入所のときでしたか。あるいはそれ以外のときでしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※4月からの認可保育園入所を希望して、1月～2月頃職場に復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合や、実際には保育園に入れなかったという場合は「1」を選択してください。

①母親	②父親
1 4月の一斉入所のときだった	1 4月の一斉入所のときだった
2 それ以外だった	2 それ以外だった

問34-3 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、希望として何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

	①母親	②父親
実際の取得期間	()歳()ヶ月	()歳()ヶ月
希望の取得期間	()歳()ヶ月	()歳()ヶ月

問34-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問34-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1 希望する保育園に入るため	1 希望する保育園に入るため
2 配偶者や家族の希望があったため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他()	5 その他()

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1 希望する保育園に入るため	1 希望する保育園に入るため
2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3 配偶者や家族の希望があったため	3 配偶者や家族の希望があったため
4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5 子どもをみてくれる人がいなかったため
6 その他 ()	6 その他 ()

問3 4－1で「2 現在も育児休業中である」と回答された方にうかがいます。

問3 4－5 お子さんが1歳になったときに預けられる保育所等が必ず利用できれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。
 または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。
 あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1 1歳になるまで育児休業を取得したい
2 1歳になる前に復帰したい	2 1歳になる前に復帰したい

1 3. 幼児教育・保育の無償化についてうかがいます

※問3 5～問3 9にお答えいただく前に、以下をお読みください。

◇3歳児以上の幼児教育・保育の無償化◇

国の方針では、2019年10月から、世帯の収入に関わらず3歳児以上の幼児教育・保育の無償化が予定されています（利用料部分が無料。給食代などその他の部分は有償）。また、認可外保育施設については、保育の必要性の認定を受けた子どもが無償化の対象となる予定で、0～2歳児については、住民税非課税世帯のみが無償化の対象となる予定です。

※平成30年11月時点の状況であり、国からの正式な決定ではありませんので、ご注意ください。

【無償化の対象（予定）】

	認可保育園・認定こども園	認可外保育施設	幼稚園
0～2歳 (住民税非課税世帯)	全額無償	上限月額 4万2,000円	—
3～5歳 (すべての世帯)	全額無償	上限月額 3万7,000円	上限月額 2万5,700円 (※上記に加え、預かり保育は月1.13万円を上限に無償)

問35 幼児教育・保育の無償化が実現したら、これによりお子さんのきょうだいを増やしたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1 2人以上増やしたい | 2 1人増やしたい | 3 増やしたいとは思わない |
|-------------|-----------|---------------|

現在働いていない方にうかがいます。

問36 幼児教育・保育の無償化の実現に伴い、子どもを教育・保育サービスに預けて働きたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 働きたいと思う | 3 わからない |
| 2 働きたいと思わない | 4 その他 () |

現在お子さんが認可外保育所に通っている方にうかがいます。

問37 幼児教育・保育の無償化が実現した場合、継続してお子さんを認可外保育所に預けますか。それとも認可保育所を利用しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 引き続き認可外保育所に預ける | 3 わからない |
| 2 認可保育所に転所させる | 4 その他 () |

現在お子さんが認可外保育所に通っている方にうかがいます。

問38 幼児教育・保育の無償化の実現にかかわらず、近隣に認可保育所が設置された場合、認可保育所の入園を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1 希望する | 3 わからない |
| 2 希望しない | 4 その他 () |

現在家庭においてお子さんを保育している方にうかがいます。

問39 幼児教育・保育の無償化の実現に伴い3歳児から5歳児が無償となった場合、幼稚園や認定こども園の教育施設の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1 希望する | 3 わからない |
| 2 希望しない | 4 その他 () |

問40 那覇市の子育ての環境や子育て支援、児童館に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

○通っている保育園・幼稚園で受け取った方は、配布時の封筒に入れ、園に直接お渡してください。

○郵送で受け取った方は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

提出期限：2月7日（木）

(2) 調査票（小学生児童家庭）

那覇市子ども・子育てに関するニーズ調査

【小学生児童保護者の方への調査ご協力をお願い】

皆様には日頃より那覇市政にご理解とご協力をたまわり誠にありがとうございます。

さて、国の「子ども・子育て支援新制度」は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向け、「第2期那覇市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

このため、市民の皆様の子育て環境や教育等についてのご要望・ご意見などを把握するべく、「那覇市の子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、那覇市にお住まいの小学生のお子さんをお無作為に3000人抽出し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものです。このアンケートから個人を特定することは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月 那覇市長 城間 幹子



《ご記入にあたってのお願い》

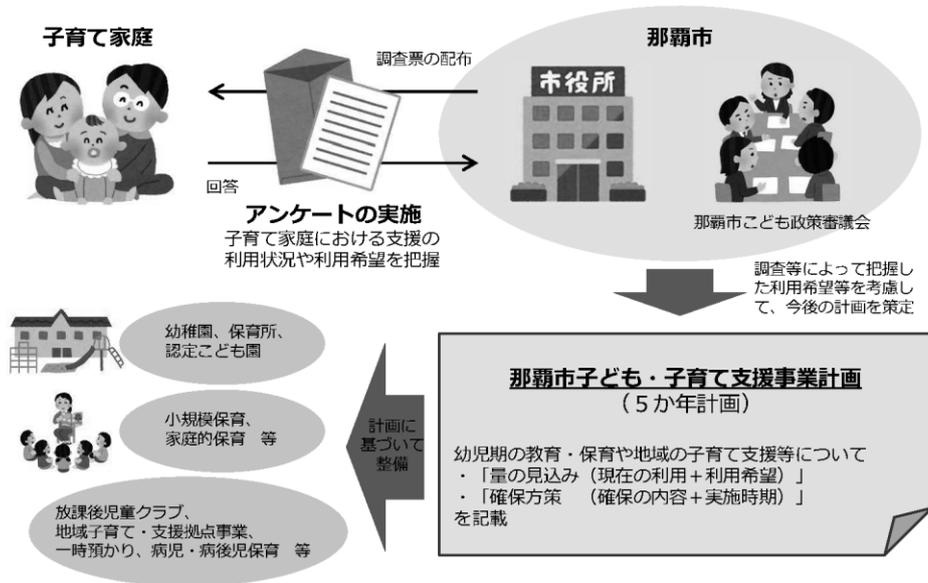
- このアンケートは、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 回答については、番号を選び「○」で囲む場合と枠内に数字をご記入していただく場合があります。
- 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後1時→13時）でご記入ください。
- 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きにご注意ください。
- ご記入が済みましたら、**配布時の封筒に入れ2月7日（木）**までにご提出ください。

※ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

那覇市役所こどもみらい部 こども政策課（保育対策・企画グループ）

電話：098-861-2110 FAX：098-917-0106

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



1. お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区についておうかがいします。郵便番号、住所をご記入ください。

()
例：900-8585 泉崎1丁目（番地の記入は必要ありません）	

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 この調査票はどなたにご回答いただけますか。お子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 母親	3 祖母	5 里親・施設職員
2 父親	4 祖父	6 その他 ()

問3 お子さんの学年を記入してください。()内に数字でご記入ください。

() 年生

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。
また、2人以上いらっしゃる場合は、末子の年齢を記入してください。
()内に数字でご記入ください。

() 人	末子の年齢 () 歳
-------	-------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 配偶者がいる	2 配偶者がいない
----------	-----------

問6 お子さんの子育てや教育は、主にどなたがおこなっていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 母親・父親とも	3 主に父親	5 その他
2 主に母親	4 主に祖母・祖父	()

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 保護者がお子さんの面倒を見られないときに、お子さんの面倒はどなたにみてもらえますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | 日常的に祖母・祖父等の親族にみてもらえる |
| 2 | 緊急時もしくは用事の際には祖母・祖父等の親族にみてもらえる |
| 3 | 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 4 | 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 5 | いずれもない |

問8 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人または場所はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|-------------|---|------------|
| 1 | いる/ある ⇒問8-1 | 2 | いない/ない ⇒問9 |
|---|-------------|---|------------|

問8で「1 いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 気軽に相談できる人や場所について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | | |
|---|-----------|---|-------------|----|--------------|
| 1 | 祖母・祖父等の家族 | 6 | 地域子育て支援拠点・ | 10 | 民生委員・児童委員 |
| 2 | 友人や知人 | | NPO、ボランティア等 | 11 | かかりつけの医師 |
| 3 | 近所の人 | 7 | 保育士 | 12 | 市役所の子育て関連の窓口 |
| 4 | 児童館 | 8 | 小学校の先生 | 13 | 児童相談所 |
| 5 | 保健所 | 9 | 放課後児童クラブ | 14 | その他 () |

4. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

※あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※母親（問9）と父親（問12）の回答欄があります。お手数ですがそれぞれにお答えください。ひとり親家庭の方は母親、父親のどちらかにお答えください。

※主たる保護者が父親・母親以外の場合は、問15におすすみください。

母親にうかがいます。

問9 母親の働いている状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | フルタイムで働いている | ⇒問9-1 |
| 2 | フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中） | |
| 3 | パート・アルバイトなどで働いている | |
| 4 | パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中） | ⇒問11 |
| 5 | 以前は働いていたが、今は働いていない | |
| 6 | これまで働いたことがない | |

※フルタイム：1週間に5日以上、1日に7時間以上の就労/パート・アルバイトなど：「フルタイム」以外の就労

問9で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間を（ ）内に数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間（ ）：（ ） 帰宅時間（ ）：（ ）

問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 パート・アルバイトなどで働き続けることを希望している
- 4 パート・アルバイトなどを辞めて子育てや家事に専念したい

問9で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。

問11 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、（ ）内に数字でご記入ください。

- 1 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
 - 2 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい
 - 3 すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- ⇒希望する働き方
- ア フルタイム
- イ パート、アルバイトなど
- ⇒1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

父親にうかがいます。

問12 父親の働いている状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1 フルタイムで働いている | ⇒ 問
12-1 |
| 2 フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中） | |
| 3 パート・アルバイトなどで働いている | |
| 4 パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護等休業中） | |
| 5 以前は働いていたが、今は働いていない | ⇒問14 |
| 6 これまで働いたことがない | |

※フルタイム：1週間に5日以上、1日に7時間以上の就労/パート・アルバイトなど：「フルタイム」以外の就労

→問12で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

問12-2 家を出る時間と帰宅時間を（ ）内に数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護等休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、（18:00）のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間（ ） 帰宅時間（ ）

問12で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。

それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3 パート・アルバイトなどで働き続けることを希望している |
| 4 パート・アルバイトなどを辞めて子育てや家事に専念したい |

問12で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。

問14 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、（ ）内に数字でご記入ください。

- | |
|----------------------------------|
| 1 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） |
| 2 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい |
| 3 すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい |
| ⇒希望する働き方 |
| ア フルタイム |
| イ パート、アルバイトなど |
| ⇒1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間 |

5. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について、うかがいます

問15 小学校に入学してから、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしますか。また、今後、小学生のうちどのような場所で過ごしてほしいですか。現状と今後の希望についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ1週間の利用日数について、()内に具体的な数字を記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、具体的な数字をご記入ください。時間は、(18:00)のように24時間制で記入してください。

※放課後児童クラブ:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を有料で提供するものです。

※放課後子ども教室:地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。すべての小学生が利用できます。

【現状】

1 自宅	週 () 日くらい
2 祖母・祖父宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4 児童館	週 () 日くらい
5 放課後子ども教室	週 () 日くらい
6 放課後児童クラブ ⇒問16	週 () 日くらい ⇒下校時から (:) まで
7 ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8 その他 (公園など)	週 () 日くらい

【今後の希望】

1 自宅	週 () 日くらい
2 祖母・祖父宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4 児童館	週 () 日くらい
5 放課後子ども教室	週 () 日くらい
6 放課後児童クラブ ⇒問16	週 () 日くらい ⇒下校時から (:) まで
6 ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
7 その他 (公園など)	週 () 日くらい

問15で「6 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問16 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を()内に数字でご記入ください。(18:00)のように24時間制で記入してください。

①土曜日	②日曜日・祝日
1 利用したい 〔時間帯 (:) ~ (:)〕	1 利用したい 〔時間帯 (:) ~ (:)〕
2 利用する必要はない	2 利用する必要はない

問17 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を()内に数字でご記入ください。(18:00)のように24時間制で記入してください。

1 利用したい〔時間帯 (:) ~ (:)〕
2 利用する必要はない

6. 児童館についてうかがいます

児童の健全育成を目的とする児童厚生施設です。

魅力的な遊び場、自然とのふれあいやおとしよりの交流など、子どもの生活体験を豊かにするための場や機会を提供します。

指導員による遊びの指導、子ども会や母親クラブ等の地域活動センターの役割も担います。

●利用時間 月～日 10:00～18:00(慰霊の日、こどもの日を除く祝日、年末年始、第3日曜日は休館)

※金城児童館は毎週日曜日は休館

●利用できる人 本市に住む乳幼児から18歳未満まで(乳幼児は保護者同伴)

問18 あて名のおさんは、児童館を利用したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 利用したことがある ⇒問19	2 利用したことがない ⇒問18-1
------------------	--------------------

問18で「2 利用したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 児童館を利用しなかった理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 児童館が自宅（もしくは保護者の仕事場）から遠い |
| 2 児童館の建物や設備が古い |
| 3 通いたい時間に児童館が開いていない |
| 4 通いたい曜日や時期に児童館が開いていない |
| 5 児童館の遊具などの設備や催しものなどに、お子さんが使いたいもの、参加したいものがない |
| 6 児童館がいつも混雑している |
| 7 お子さんが児童館を嫌がる、もしくは通いたいと思っていない |
| 8 知らない子どもや大人がたくさんいる場所を利用するのは不安 |
| 9 お子さんがまだ小さい |
| 10 一緒に児童館を利用してくれる友人・知人（その子ども）がいない |
| 11 児童館の利用方法やマナーがわからない |
| 12 児童館がどこにあるのかわからない、知らない |
| 13 児童館を利用する必要がない |
| 14 その他（ ） |

問19 児童館に期待する役割はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|---------------|-----------------|
| 1 子どもの遊びの場 | 6 子育て相談の場 | 11 保護者のクラブの活動の場 |
| 2 子どもの居場所 | 7 子どもが意見を述べる場 | 12 ボランティアの育成 |
| 3 保護者への子育て支援 | 8 知識を習得する場 | 13 地域交流 |
| 4 親子の居場所 | 9 親のリフレッシュの場 | 14 文化交流 |
| 5 親の交流の場 | 10 子ども会の活動の場 | 15 その他（ ） |

問20 もし、児童館を他の施設と併設して設置するとしたら、どのような施設に併設しているといいとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------|
| 1 小学校 | 4 公民館 |
| 2 中学校 | 5 その他 |
| 3 保育所等の児童福祉施設 | () |

問2 1 那覇市の子育ての環境や子育て支援、児童館に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

この用紙は、配布時の封筒に入れ、封をして、

2月7日（木）までに学校に提出してください。

